創刊明治卅五年三月廿七日●明治卅五年三月廿七日第三種郵便物認可●每月二回(一日十五日)發行●電話番町千七百四十五番●同五百廿番●郵送無料●振替貯金口座東京壹壹弐二番

愛國婦人

●定價一部三錢五厘●半年分金四十二錢●一年分金八十四錢●廣告料一行金六十錢●發行所東京麴町區牛ヶ淵公園內愛國婦人會●發行兼印刷人山澤俊夫●編輯人竹內貞三

明治四十四年十月一日發行　OCTOBER 1st, 1911.

婦人と平和

米國スタンフォード大學總長 ジョルダン博士

▲賢き日本 今より三百年前の歐羅巴には宗敎問題の爲めに盛んな戰爭が行はれた。而して其時代には日本にも歐羅巴から多數の傳道者が渡來して布敎に從事したが、其激烈なる方法は當時の日本をして門戶を深く閉さしむるに至つた。併し此際日本國が鎖國の政策を取つたのは、今日より考へても大に其當を得た處であつて、斯樣に門戶を閉ぢたる日本は、內にあつて平靜に繪畫、建築、風俗等に日本獨特の固有性を養成し發達させたのである。

▲女子境遇の變遷 歐羅巴に於ても其後は漸く戰爭が止み、同時に事業は浸々として發達し、科學的智識の進むに伴つて、種々の機械は益々進歩し、交通は自由になつて來て、今日の狀態では各國人が爭ひをなさゝるは勿論、互に相賴り相助け合つて往かねば生活を營むことが出來ないやうになつて來た。從つて女子の境遇にも亦大に變化が生じて來て、昔は只家の事さへ爲て居ればそれで足りたものだが、今では世界の事も辨へ知らねばならぬやうになつた。日々新しき問題は世上に續々と起つて來る。それに就ては、男女を問はず、皆自ら之を解決するだけの能力を備へねばならぬやうになつて來たのである。

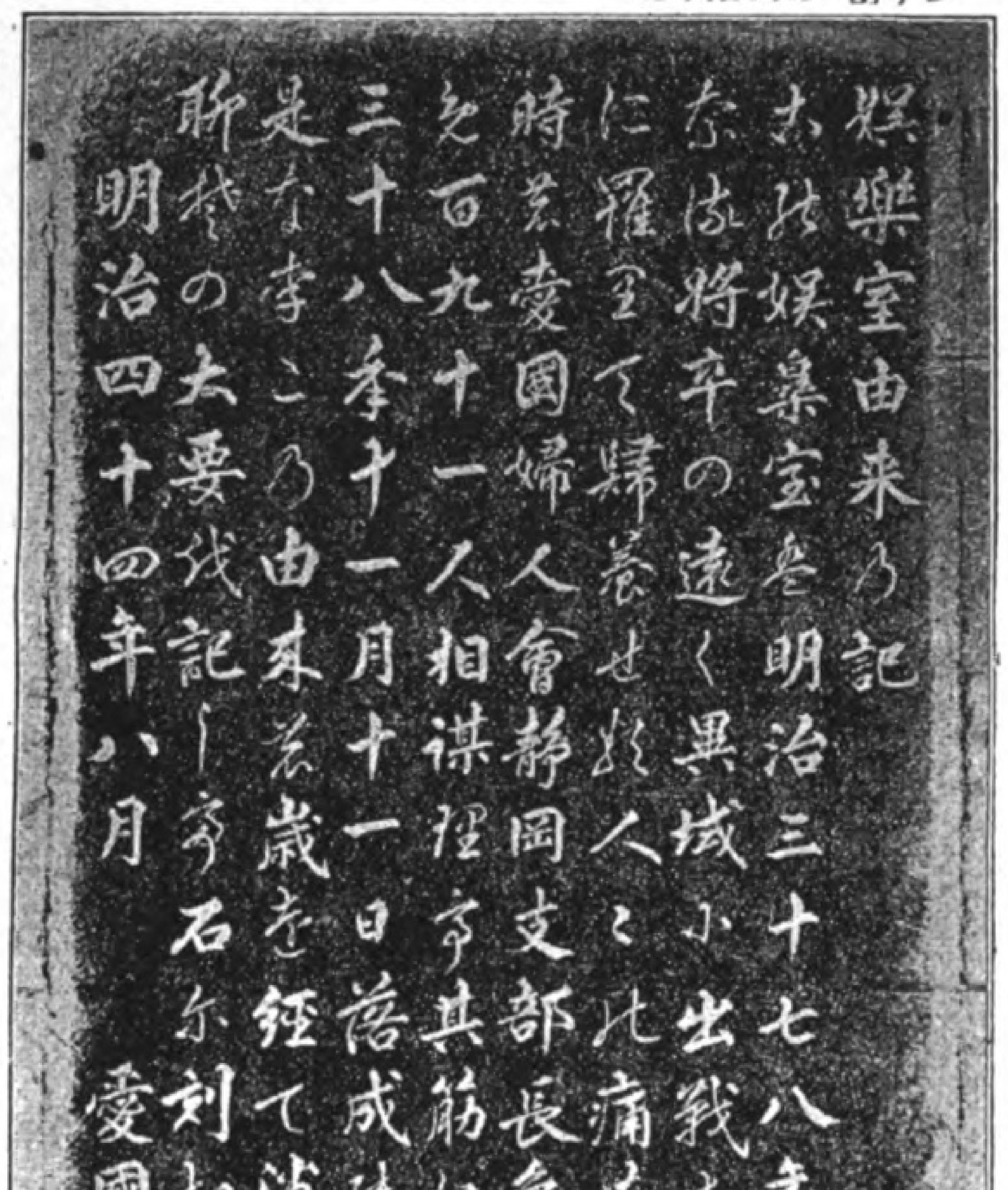
又男子が世上に立つて事業を爲すに當り、最上の助けとなるべきものは妻である。其の妻に敎育の有るのと無いのとは大なる相違である。例へば家庭の事も世の複雜に趣くに伴れて、漸々複雜になつて來て居る。夫れを適當に處理して旁々世間の事に當り、夫に迷惑を懸けぬは勿論充分の助力をして往かうと云ふのには、敎育ある妻でなくては不可能の事である。從つて所謂良妻賢母の必要なる事は云ふ迄もないことである。

▲社會上に於ける婦人の努力 然らば婦人は家庭に於て賢母良妻であればそれで足るかと云ふと、左樣ではない。社會に於ても亦賢良なる婦人の力を要する事が多々あるのである。衞生の普及と敎育の完全を計るには、何うしても婦人の力を藉らねばならぬのである。特に社會風敎の改善、矯風事業の發達を計り、救濟慈善を奬勵するのには、是非共婦人の働きが最も必要である。又今日歐米に於ては人種の改良と云ふことが、盛んに行はれて居るが、此の問題は單に男子のみの問題ではなく、婦人も亦興味を有つて研究する事が必要であらう。尙痛切に婦人に希ふ處は、婦人の力に依つて戰爭を止めるやうにしたいと云ふ事である。

▲戰爭の慘 戰爭の慘禍は、今改めて說く迄もなく、古來或は詩文に或は詩書に其の悲慘の狀が描かれて居り、最近に於ける日露戰爭當時旅順攻圍軍の實況を述べたる櫻井中尉の著書「肉彈」の一篇は遺憾なく之を物語つて居るではないか。而もそは戰爭に於ける戰士同志の有樣のみなるが、一方戰爭の婦人に及ばす慘害は、亦實に甚だしいものがある。愛子を喪ふ慈母、最愛の良人に別るゝ寡婦は、一戰爭每に其數幾十萬の多きに達する。

更らに戰爭は獨り悲慘を極むるばかりで無く、又最も不廉なるものであつて、歐洲は之が爲めに現に每年軍備費として百億圓を費し、既に戰爭の爲めに負へる債務は五百二十億圓に及んで居る。米國の如き平和國ですら今日軍備の爲めに費す所は、一ケ年の徵稅額の約七割であつて、桑港の住民が太平洋沿岸防備の爲に納稅する金額は、一人平均二十圓に相當して居る。斯く戰爭は經濟上不廉なるのみに止まらず、更らに大なる犧牲は國民中の健全有爲なる優良分子を失ふにある。希臘の衰へ、羅馬の亡びたるは其の原因は全く玆に在り、戰爭の爲めに優良健全なる男子を失ひ、後に殘存者は劣弱なる者のみであるので、其の子孫が亦劣弱であるのは免れ得ざる運命である。かくて希臘も衰へ、さしも盛んであつて羅馬も亡んだ。三十年戰爭の爲めには二千二百萬の人口が八百萬に減じ、奈翁戰爭の爲めには、全歐羅巴の壯丁三百二十萬人を失つた、後に殘るは自ら劣等なる惡質者である。是れ實に軍費以上の犧牲であり、大なる人類の損失である。

此の恐る可き戰爭を廢滅し、世界人類をして永久に平和ならしむるには、種々の手段方法もあるが、兎に角に獨り男子のみでは無く、是非亦婦人の助力に待たねばならぬ所が多いのである。(講演の一節)


娛樂室由來乃記
本社娛樂室ハ明治三十七八年の戰役ニ我か忠勇
なる將卒の遠く異域ニ出戰し或ハ負傷し或ハ病
ニ罹リて歸養せし人ゝの痛苦を慰藉せむとて當
時の愛國婦人會靜岡支部長龜井[illegible]刀自始
め百九十一人相謀り其筋に請ひ一棟を新築し
三十八年十一月十一日落成し上寄附せしも此
是なり この由來は歳を經て消え失せむ事を恐れ
所以の大要を記して石に刻む
明治四十四年八月
愛國婦人會靜岡支部

日露戰役の際愛國婦人會靜岡支部に於て建設したる傷病軍人娛樂室記念碑

◉先づ實地敎育から

嘉悅孝子

特別の腦力ある女子は格別、普通の女子を敎へますのには、理窟を呑込せることが一番困難のやうに思はれますが、この呑込ませにくい理窟を强て敎ゆる必要もないかと存じます。高等の學問を修める女子には、勿論理窟が必要でございますが、先づ高等女學校程度の女子には、實地の方を先に敎へて後、これに伴ふ理窟を說明するのが、よく頭腦に泌み込むやうでございます。何々は爲す可らず。何々は爲さゞる可らずと迴り遠く口頭で敎ゆるよりも、敎師自身が斯樣に爲せと實行して見せるのが、一番効力があるやうです、雜巾掛一ついたすにも眞理は含まれて居りますので、新敎育を受けた婦人の實踐躬行したことは、チヤンと理窟に結び付いて居ると思ひます。

本號主要目次

▼婦人と平和……ジヨルダン博士
▼如何にして正しき女たるべき……中島文學博士
▼職業敎育の二方面……手島東京高工學校長
▼婦人の價値(完)……永井早大講師
▼貯金の話(三)……下村貯金局長
▼濟生會の現況……小橋衞生局長
▼西洋農家の家庭……廣瀨農學士
▼鼻のつまつた人は不幸である(上)……渡邊醫學士
▼民風資料(完)……照月
▼朝鮮の仇打(下)……秋廣子
▼敎育講談貞女の一念(二)……眞龍齋貞水
▼其他應募家政育兒實驗談、同和歌俳句、雜錄等
外に附錄愛國婦人會會報二頁

●本紙(附錄共)十八ページ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

如何にして正しき女たるべき

文學博士　中島力造

▲婦人の考は直覺的
▲良き家庭の必要

米國で有名な反虐人アーロンバーの裁判法廷で、或る紳士と娘とが傍聽して居に。このアーロンバーは如何にも立派な男らしい容貌の人であつた。然るに娘は父に對して、彼の人は決して罪を犯すやうな人で無い、と云つたとの事。之は娘がアーロンバーの堂々たる風采を見て直覺的に罪人でないと信じて了つたのである。

此の例に依つて見るも、女子が善いと云ひ惡いと云ふのは、考へて後初めて判斷するのではなく、唯善いと思へばこそ善く、惡いと感ずればこそ惡いといふだけで、總て直覺的に事を判くと云ふことが分る。ましてや元來比較的に抵抗力少く、同情心に富み、且つ同化力が多いから、從つて四圍の誘惑に染まり易い性質を具へて居る。斯る婦人を、堂々五尺の男子さへも之に抵抗するには非常の克己心を要すべき誘惑の渦中に置いて、尚墮落するなといふのは、染り易き白布を朱の瓶に入れて猶且つ白かれと祈るのと一般、實に危險此上もない事である。

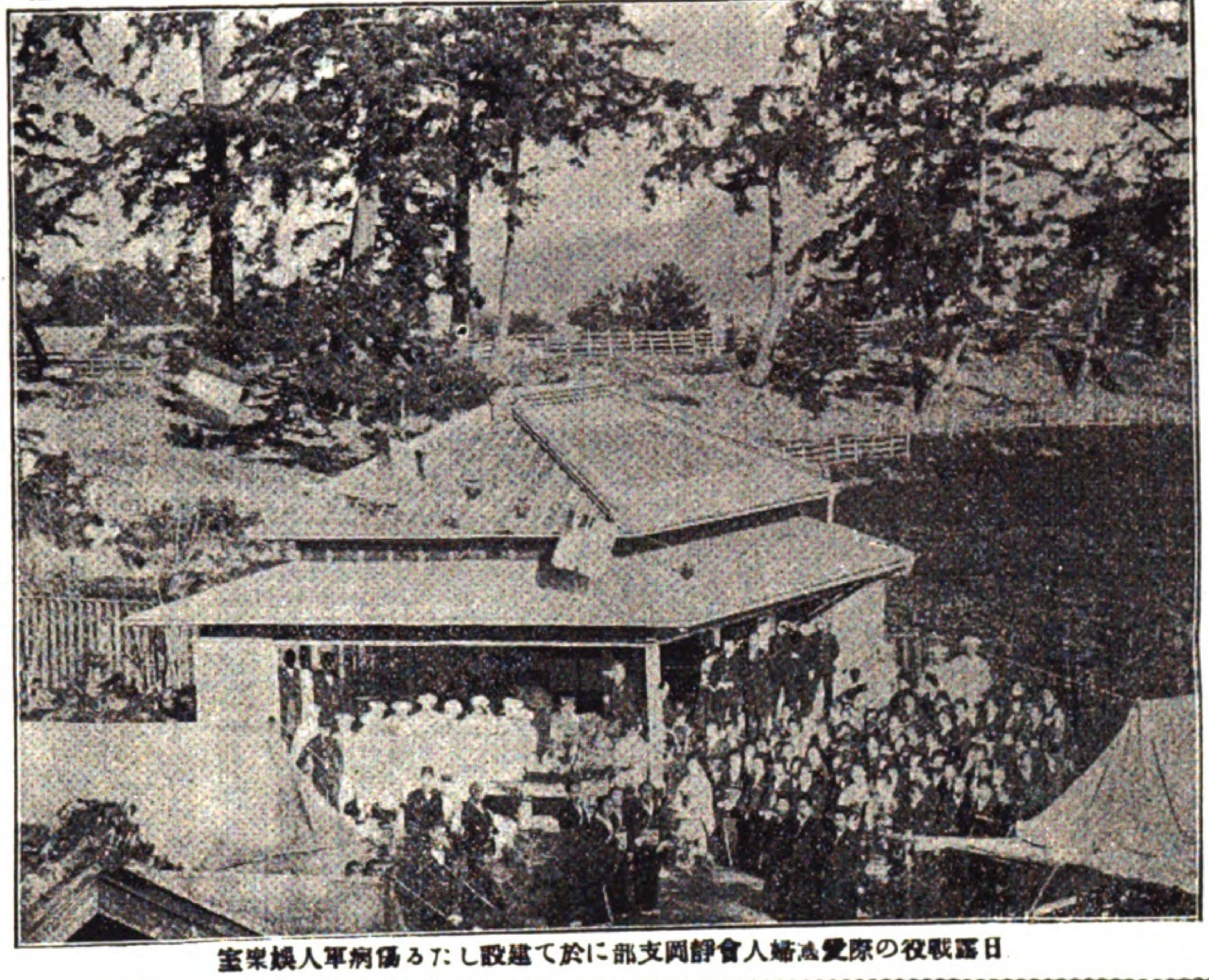
されば婦人をして誘惑を避けしめて、正しき女、女らしき女とするには、なるべく誘惑の渦中に近づけず、遠ざけて安全なる保護者、良き嚴格なる家庭に托する事が必要である。良き家庭で敎育されたる女は、整然一定の型の立派な性質が備はつて、卑しき物よりは高尚な物、麗はしきよりは氣高きを好む。惡家庭に人となりたる娘よりも墮落する事の尠い所以である。而も猶先例の如き誤を免れぬのである。

▲羨は誘惑の手に近し
▲智慮ある者は迷はず

揚々と二頭立の馬車を驅らす紳士貴女最新流行の綺羅を飾る令孃、其を見れば美しいと云ふ念が起る。人の富貴を見他の榮達を見て羨しいと思ふ間は、誘惑の手に掛り易い時である。眞の高名富貴は獻身犧牲克己が伴ふ誠に立派なものであるが、假の富貴は厭ふべき分子が含まれて居る、榮達必ずしも羨しからず、華美決して羨しいものでない、といふ適當な判斷が出來る婦人は決して迷はされず、寡慾で淡泊、世を安らかに送る事が出來る。それには己を知るといふ事が必要である。自分を知るは難かしい。研究すればする程深く且つ意味深いものは己れといふ人間であるが、この己を知り社會を知るに必要なるは智慮である。智慮ある女は迷はされず、智慮なき者は迷ひ易い智慮は學問に依つて養成される事勿論である。

▲否と答へ能ふ意志の力
▲獨逸の貧民は羨まず

然るに、良家庭に育ち、高等の敎育を受けたる女子が、惡いと知り乍ら尙一歩を誤つた爲めに、愈〻益〻墮落の深みに這入て行くものゝあるのは、全く意志の弱い爲めである。西洋では然りと否を正確に云へる人は紳士である、と云はれて居るが、善きを善きと答へ、惡しきを惡しと斷言するは意志の弱い者では出來ぬ事である。如何に男子に迫られても、斷然否の答の出來るだけの意志力の習練は現代婦人に最も必要なる所である。



日露戰役の際愛國婦人會靜岡支部に於て建設したる傷病軍人娛樂室

美衣を着け美食を欲するは人情であるが、これを堪へ忍ぶは意志の力である。現今一般女學生に缺乏して居るのは、この意志の力、即ち克己心である。田舍で質素儉約するは容易く出來るが、華奢風流に充された東京では、見る物聞く物何れも若き娘の心を踊らし迷はすものゝみであるから、別けて此の克己の心を養成しなければ、折角の學問も何にもならぬ事となつて了ふ。

獨乙では、富貴な人が毎日馬車に乘つて遊樂に耽り、美食に飽いて贅を云ふ事を、隣家の貧民が見ても決して羨ます、己は己の生活に滿足して働いて居るといふが、文明が進めば進む程貧富は相離れるので、人を羨んで居たらば年中不安と不平と不愉快とで一生を送らねばなるまい。他人が如何なる事を爲やうが、己は己の分を守つて居る程立派な事はないのに、唯克己心が足りない爲めにいらざる苦悶も起る。要するに良家庭と智慮と克己心の三ッを備へて居れば、立派な婦人は出來るのである。

●職業教育の二方面

東京高等工業學校長
共立女子職業學校長　手島精一

私が女子に職業教育を施すことの必要を感じたのは餘程以前の事であります。併し實際を云へば私の前年の目的と現今の狀態とは幾分の相違があるのであります。當年の私の希望といふのは、主として下流の女子に職業的智識を授けて自活の方法を與へたいとの趣意でありました。不幸にして貧困に生れたとか又は不時の災難に會つて生計に苦しむ所の婦女が、其の糊口を凌がん爲めに節操を破り或は賤業を營むなどいふことは、新聞紙上などで往々聞く所であるが、如何にしてか之を救濟する道を講じたい、是等の婦女に適當なる職を授け男子に賴らなくとも獨立自活する事が出來るやうに爲たらば彼等もかゝる悲慘なる境遇に陷る事もあるまいと、いふ考から職業敎育を唱へたのであります。

然るに實際となると經濟と時間の關係から希望通りに行かぬ事になりました。學校を經營し維持して行くのには相當の經費を要しますので、私人の經營であるから授業料を徴收せねばなりませぬ。之が既に下流の婦人には困難であるのに、通學するのには相當の時間を要し家事や家計の爲めに働く事が出來ぬといふ事情もあるので、現今では比較的に下流社會の婦女が尠く、殆んど中流以上の婦女の職業學校といふ有樣であつて、私の最初の目的を充分に貫く事の出來なかつたのは誠に遺憾な次第であります。

私は下流社會の婦女に對しては前述の如く積極的に職業を以て自活の方針を皷吹するのであるが、中流以上の婦女子の職業に付ては熟考を要すべきものと思ふのであります。勿論職業を學ぶといふことは決して惡い事で無く、之を家事に應用するとか或は萬一の場合の備にする目的で學ぶのは大に喜ぶべき事でありますが、中には敢て職業を以て自活する必要が無いにも拘はらず女子判任官にならうとか敎師にならうとか銀行會社の事務員にならうとか獨身生活をしやうとかいふ女子も無いではない。斯の如きことは大に考ふべきものと思ふのであります。成る獨力自活といふ事は其の精神に於て大に嘉すべきことであり、米國などでは此の女子の獨立といふ事が大變盛んに行はれ婦人は各方面の職業に活動して居ります併し我國とは大に其事情を異にして居りまして、我國の現狀では女子は男子と伍して完全に其の職務を執つて行かれ得べき狀態では無いと思ひます。そこで私は其の天職を守つて寧ろ家庭の良妻となり賢母となつて一家の整理子女の敎育に力を注ぐことを希望します。一面から見れば我國は近時農工商の實業は大に發達して人を要する事が急のやうではあるが、未だ婦人の手を藉らねば發展し得られない程の急を告げては居りませぬ。否婦人は寧ろ家庭改善の爲に大に努力するのが焦眉の急務であります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

婦人の價値（四）

早稲田大學講師　永井柳太郎

▲婦人の力死刑宣告を取消さしむ
▲ルーズベルトと麥酒と婦人
▲男子の貞操を保たしむるは婦人の力

先頃英國で有名なサー、チャルス、ジルクと云ふ人が死なれました。此人は英國でも有數の政治家の一人で、其經歷から云つても技倆から云つても、確に總理大臣たる資格はあつたのであります。然るに此人が若い時代に靑春の過で一度不品行を致した。それが爲め遂に總理大臣になることが出來なかつたのでありますが、是れに就て最も力強い反對をしたものは、即ち英國の婦人であつたのであります。

それから、最早三年程前の話になりましたが、英國でデージーロード事件と云ふ有名な事件がありました。此デージーロードと云ふのは、東倫敦の貧民窟に孤獨の生涯を送つて居た一人の娘でありましたが、此娘がフトしたことから私生兒を產みましたけれども、自分の孱弱なる腕一つで、其兒を養つて行くことが出來ない爲めに、無慈悲にも其子供を殺して了つたのであります。それが分つて、倫敦の裁判所は種々取調の結果、デージーロードに死刑の宣告を與へました。さうすると英國の婦人が非常に此娘に同情を寄せて、デージーロートの罪は惡むべきものであるけれども、彼は生れながらにして孤獨の娘である、而も假りに夫であつた其人は彼女を捨てゝ了つたのである。さうして全く身賴も無い、財產も無い、彼女の手に一人の子供を殘したのである。彼女の殺したと云ふ事は惡いけれども、彼女の心事には大に同情を寄すべきものがある。死刑の宣告を與へるべきものではないと云ふので、非常な檄文が廻されまして、私共にもその檄文が廻つて來ましたが、而して遂に數萬の婦人が內務大臣に迫りまして……英國では內務大臣が斯う云ふ刑法の事まで行るのです遂に內務大臣も婦人の意思を容れて死刑の宣告は取消されたのであります。

亞米利加に面白い話があります。ルーズベルトが亞米利加の大統領をして居た頃、種々の商人から商品を贈呈して來る。ルーズベルトからは一々禮狀を出すと直ちに「ルーズベルト御用何々」と新聞に廣告する。所ろが或る麥酒會社では、ルーズベルトの禮狀が欲しかつたのであります。ルーズベルトは何心なく麥酒を澤山に有難ふ、と云ふ禮狀を出しました。すると直ぐ同樣な方法でルーズベルト御用何々麥酒と云ふ大きな廣告が出ました。さうしますと亞米利加の禁酒會の婦人が承知しない。苟も米國大統領ともあらうものが、麥酒の贈物に對して禮狀を出すと云ふのは、容易ならぬ事であると云ふので、婦人の禁酒會員がルーズベルトの邸に詰め掛けて談判をして遂に道がのルーズベルトも婦人の忠告に抵抗することが出來なくて、其手紙を取戾してしまつた。其時に亞米利加では支那人のボイコット問題で、大變困つて居つた。で或人が大統領に向つて、ボイコット問題が恐いか、麥酒の問題が恐いかと尋ねたら「どうも髮の毛の長い人は皆恐ろしい」と云つたさうです。斯の如く大統領をして戰慄せしめる位の勇氣がなくては、社會を改良して行くなどゝいふことは出來ない。斯ういふ事例を擧げますれば限りがありませぬが、兎に角婦人が是れ丈け本氣になつて奮鬪すれば、幾らでも社會に於て爲すべき仕事はある。一家庭に於ても、日本の家庭を今日よりも純潔にして、今日よりも愉快なものとすることも決して困難ではない。さうして今日の日本人よりも偉大なる子孫を造り出すことも容易であらうと思ふのであります。今日我國に於きましても、男子の貞操と云ふことに就て色々議論がありますが、兎に角男子の貞操を保つといふことは、男子自身の奮鬪よりも寧ろ婦人の盡力如何に依つて決せらるゝであらうと思ひます。英國には、『男子は婦人に對して壓制な動物である、家庭は女子の監獄である』と云ふ趣意から一生獨身を保つて決して結婚を爲ないと云ふ『非結婚同盟』と云ふのがありますが、是は實に極端な行り方であると思ひます。併し不道德の男子とは決して結婚せぬと云ふ位の決心は、女子たるもの持たなければならぬことゝ思ひます。それ位の權威が日本婦人にあつて、不道德の者は、大臣であらうが、大勳位であらうが、憚るところなく一切婦人の交際社界に入れぬと云ふ位の勇氣があれば、日本を一層文明國とすることは易々たるのみであります。又婦人がそれ位の奮鬪を爲なければ、婦人としての價値は誠に少いと思ひます（完）（大日本婦人敎育會にて）

郵便貯金の話（三）

遞信省貯金局長　下村宏

●予の貯金法●

そこで國を富ますには、各人が節約をせねばならぬ。併し此の節約と云ふ事が程度問題で、吝嗇に陷ては不可ません。我々は又と再び此の世の中に生れて來る者で無いから、成る可く活動して、働ける丈け働いて而して死にたい、さうするには身體に肥料もやらなければ駄目である。故に節約は大切であるが無理に衣食住を節約して、身體の肥料に不足するやうな事があつては何んにもなりません。私の貯金の方針は、私の貰つて居る年俸を標準として、自己一ヶ年分の年俸額を貯金の限度として居ります。それ以上貯蓄された場合には、强て用も無いのに消費する必要はないが、其處まで貯蓄があれば、何時職に離れても、其時に前の生計の半分に節約すれば二ヶ年は遊んで暮せる。其の間に何か分別が出來るであらう、と云ふつもりでありますので、先づ右の限度にして置いて、あとは大にと云ふ譯には行かぬが、兎に角消費するのであります。

●十年の壽命を廿年に働かす●

今日の日本人は、家族制度が基になつて不規則に流れ各自の生產する力にも秩序が立つて居りませぬ、働く時はウンと働き、遊ぶ折には思ひ切つて遊ぶといふ事が出來ませぬ。又唯無意味に、世の中に於て生產する力もなし、消費する力もないといふのは宜しくない事と思ひます人間といふ實際の意義からいふと、是非生產する力があり、消費する事も出來るものでなくてはなりませぬ。それで現時の我々は、兎に角極つて居る壽命であるが、其間我々の活動如何に依つては、二年の壽命を五年に働かすことも出來、十年の壽命を二十年に働かすことも出來る又無爲無能にして居れば、五十年、百年生きて居ても、一年二年の活動に及ばぬのであります。

兎に角、消費する場合と生產する場合との分界を立てゝ、消費するだけに應ずる生產が必要になつて來ます。私自身は前に述べたやうな方針で年俸額だけを貯金する。其外無論已を得ぬ場合には食込むこともあるが、大體の標準を玆に置く。而して女中には給料をやるに付て、本人が使つた殘金は貯金に入れさせると云ふやうな方針を執つて居ります。

◉現代婦人の龜鑑

▲表彰されし貞婦　麴町區土手三番町一女髮結　天宮若（三十五歲）は多年一日の如く孝貞の道を盡したる廉に依り去る八月廿九日附を以て東京府知事より木杯一組を下賜され其善行を表彰されたり。若は温厚篤實界隈切つての評判者なるが夫春吉は去る三十七年より肺病に罹りて病床に臥し若は三人の子供と老父を控へ旁ら病夫を養ひ一日も倦む事なかりしが春吉は四十一年の春遂に死去し野邊の送りを濟すと間もなく父は中風の爲めに臥床し去る七月九日死去する迄は專心看護に努力したるものなりと。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

恩賜財團濟生會の現況

內務省衛生局長　小橋一太

恩賜財團濟生會の寄附金は、昨今其申し込みが著しく增加して現今二千三百七十三萬二千六十圓(九月十六日調)の多額に達して居るが、なにしろ多くは年賦拂込の事であるから、今日現金の集りは未だ大變に尠い、恩賜金百五十萬圓及び其他寄附現金の分は總裁宮殿下の允許を得て公債を購入したが、寄附金其のものを以て事を爲すのではなく、利息に依つて仕事を爲るのであるから、愈事業に着手する迄には未だ暫く月日を要する事であらう。此の寄附金は去日第一回の締切を爲したが、之に就て今後は寄附を勸誘しないかの如くに考へて居る人も往々あるが、之は大變な誤解で今日は唯第一回の締切を爲たと云ふだけで、今後も寄附金を受付けるのは勿論、恐らくは永遠に寄附金を申受ける事であらうと思ふのである。

又、如何に施藥し救療すべきかの方法の問題に就ては、種々泰西に於ける救療の狀況を參酌して居るが、先頃からは各地方廳にも囑託して之が材料を蒐集して居る。目下當衛生局で調査中の事項の重なるものは、細民の數、施藥救療を受くべき人數、施藥救療すべき一人前の費用、何程の金額にて施藥救療を完成し得るか、病院を設置せんとせば其の費用、病院なき所の施療方法、郡部の入院率、市部の入院率救療方法等であるが、要するに今後愈施藥救療に着手する事となれば、先づ東京、大阪、京都等の如き大都府から病院を建設して順次地方に及ぼし、施療券の制度に依つて貧民に施藥の方法を採る事になるであらうと思ふのである。(談)

恩賜財團濟生會寄附行爲

第一章　名稱

第一條　本會は恩賜財團濟生會と稱す

第二章　目的及事業

第二條　本會は明治四十四年二月十一日內閣總理大臣に賜はりたる勅語の旨を奉戴し天皇陛下皇后陛下至貴至高の保護を仰ぎ施藥救療に關する事業を擧ぐるを以て目的とす

第三條　本會は前條の目的を達する爲左の事業を行ふ

一　東京其他全國適當の地に漸次療病院を創設し之を經營すること

二　全國に涉り施藥救療の普及を計ること

第四條　本會の事業施行に付ては年度の初豫め主務大臣の認可を受くるものとす

第五條　本會の事業施行に付て必要なる事項は當該行政廳に之を委囑することを得

第三章　事務所

第六條　本會は事務所を東京市麴町區大手町一丁目無番地に置く但評議員會の議決を經て之を變更することあるべし

第四章　資產及會員

第七條　本會の設立の日に於ける資產は帝室の恩賜金及其利子とす

第八條　本會は評議員會の議決を經て基金を設くることを得

前項の基金を設けたる場合に於ては他の資產と區別して之を管理し其元資は之を保存するものとす

基金は評議員三分の二以上の同意を得總裁の承認を經て勅許を得るに非ざれば之を處分することを得ず

第九條　本會は評議員會の議決により總裁の承認を得特別會計を設くることを得

第十條　本會の資產は國債證券又は確實なる有價證券を買ひ入れ若は郵便官署又は確實なる銀行に預け入れ利殖を圖るものとす但特別の事情ある場合には評議員三分の二以上の同意を得總裁の承認を經て不動產を買ひ入るゝことを得

第十一條　本會の經常費は資產より生ずる收入を以て支辨す

第十二條　聖旨を奉戴し本財團翼贊の爲寄附する金品は永遠に之を受領し其金員は凡て之を基金に編入す但其目的を指定したるものは其用途に充つ

第十三條　本會の事業を翼贊するものは之を會員と稱す

會員の種類及待遇は別に之を定む

第十四條　毎會計年度の終に於て剩餘金あるときは基金に編入す但剩餘金の一部に限り翌年度に繰越すことを得

第十五條　本會の豫算は毎年度評議員會の議決を經て總裁の承認を請ひ決算は評議員會の認定を經て總裁に報告するものとす

第十六條　本會の會計年度は毎年四月一日に始まり翌年三月三十一日に終る

第五章　總裁、會長、副會長及顧問

第十七條　本會に總裁、會長各一人及副會長二人を置く

總裁、會長及副會長の選任は勅裁を仰ぐものとす

會長副會長は總裁を補翼し總裁故障あるときは會長、總裁會長共に故障あるときは副會長之を代理す

第十八條　本會に顧問若干名を置き總裁の諮詢に應ぜしむ

顧問は總裁勅許を經て之を囑託す

第六章　役員

第十九條　本會に理事七名監事五名及評議員若干名を置く

第二十條　理事及監事は評議員會に於て推薦し總裁の承認を受くるものとす

第二十一條　理事中に理事長一人を置く理事長は總裁の指名により上任す

理事長は本會を代表し一切の事務を處理す

理事長故障あるときは總裁の指名したる理事代て其職務を行ふ

第二十二條　理事又は監事に闕員を生じたるときは臨時評議員會を開き補闕推薦を行ふ

第二十三條　評議員は本會員の中に就き總裁之を選任す

第二十四條　役員の任期は凡て四年とす但再任を妨げす

第二十五條　役員補闕者の任期は前任者の殘任期間とす

第二十六條　理事及監事の任期滿了の場合に於ては其後任者の就職する迄は仍ほ前任者に於て其職務を行ふものとす

第二十七條　本會に事務員若干名を置く

第七章　評議員會

第二十八條　評議員會は毎年一回之を開く但理事長に於て必要と認めたるときは臨時之を招集することを得

監事又は評議員四分の一以上より會議の目的たる事項を示して請求を爲したるときは臨時評議員會を開くことを要す

第二十九條　評議員會の會長は評議員會に於て毎會評議員中より互選するものとす此場合に於ては年長者を以て假に會長とし其選擧を行ふ

第三十條　評議員會に於て選擧を行ふときは其議決を以て指名選擧の法を用ふることを得

第三十一條　評議員會の議事は過半數を以て之を決す可否同數なるときは會長の決する所による

第三十二條　評議員會は評議員四分の一以上出席するに非ざれば議事を開くことを得す但同一事項に付き再回招集の場合は此限に非らす

第八章　補則

第三十三條　本寄附行爲の施行に關し必要なる細則は評議員會の議決を經て別に之を定め總裁の承認を請ふものとす

第三十四條　將來此寄附行爲の條項を變更せんとするときは評議員總數四分の三以上の同意を經て總裁の承認を請ひ且主務官廳の認可を受くることを要す但重要なる事項の變更に付ては仍ほ勅許を受くることを要す

第九章　附則

第三十五條　第二十條に依り選任せられたる理事就任するに至る迄の間は設立者を以て理事とす

西洋農家の家庭(二)

農學士　廣瀨次郎

△家屋の構造と傭女の風儀

歐羅巴では、一般に公德心が發達して居るので果物を盜む者も無いからして極めて安全であるといふ樣に聞いて居りましたが、實際行つて見ると、上等の果物や蔬菜を作るには、矢張り牆の中で作つて居る。それから住宅內には、必ず穴藏があつて、酒や果物又は野菜を蓄へて置く、日本の麴室の樣に廣大なる部屋で色々の道具を置くも差支ない位である。穴藏は冬は暖かで夏は冷かでありますから、夏冬共に飲食物の貯藏には極めて便利である。住宅の構造は、臺所と食堂、寢室に客間の四つに分れて居る。其の外に大きな家になると主人或は主婦の居間がある。又寢室も夫婦室の外に、子供の寢室又御客さんの寢室、及び下女室等がある。併し乍ら大きな家に於ても、下男の室は住宅の中に作つて無い。多くは廐の一部分に室を設けて寢かして居ります。日本の家は明放しでありますから、兎角男女雇人間に不都合の事が起り易い。不都合な事が起らなくとも、夜遊びに出て行く樣なことが多い。けれども、歐羅巴では、普通下男に牛馬の飼育をさせ、年中休みなしの仕事があるから、晝夜とも責任を深く感ずる樣な風になつて居る。それであまり夜遊びといふことは、歐羅巴の農村には無い樣です。それから普通の住宅には、下女計り寢かしませぬから、男女關係が割合によく取締が附いて居る。近頃色々の雜誌或は新聞で、歐羅巴人の方は、日本人よりも男女の關係が親密に行くといふ樣な考が段々廣まつて居る樣でありますけれども、實際參りますと、農村ではさういふ樣なことは無い。それは畢竟するに、此の西洋の農村では主人主婦或は親たる者が、女子に十分能く取締り、假令ひ主人でも、我が娘の樣に思つて取締りますから、割合に此の男女奉公人の間に於て不都合の起つた例が少ないさうです。

△便所と浴場

それから住宅に附屬するものが、便所と浴場との物置であります。その物置は住宅の屋根裏を利用して居る。便所は住宅內に設けて居るのもありますが中等以下の農家では、便所といふものは必ず住宅以外に、小さな小屋にして居る。大農家に於ても、住宅內に便所があるのは、四十年前位から初まつたことで、西洋の物質上の文明も昔から進んで居るものでは無い。衛生思想が發達しましたも、矢張り醫學が今日の樣に進んだ後で、今より四十年前は傳染病に對する智識抔も極淺かつた。私は歐羅巴といふものは、羅馬時代から段々に開けて來たものと思つて居りました所が、決してさうで無い。日本が此の明治維新以來、四十年間に、非常に進歩發達したと言つて居りますが、歐羅巴も其通りでありまず。即ち戰爭で申しますれば、稍々今日の程度に、物質的に進歩して參りましたのは、今から百年以前、即ちナポレオン一世後で、それから本當に今日の樣に發達して來たのが、普佛戰爭の時からであります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

鼻の塞つた人は不幸である（上）

醫學士　渡邊舒

御承知の如く、鼻は顔の中央にありまして、最も人の目に付き易いものでありますから、その形は直ちにその人の美醜に關係致します。でありますから、若し醜い鼻の形を美しく直す事が出來ましたら、世間の人は如何に感謝するでありましやうか。先年不完全なる隆鼻術が、一時大騒ぎとなりましたのも、無理ならぬ次第であります。

斯くの如く、世の中では鼻の外形に就ては大なる注意を拂つて居るに係らず、鼻の中の病には左程意を留めて居ないかの様に考へられます、これは何故でありましやうか、同じ病氣でも、發熱が止まぬとか、下痢が久しく續くやうな事があると、必ず皆醫師の治療を乞ひますが、數年の久しい間鼻が閉塞つても、打捨置く人は極めて多く見受ます、何故打捨て置くかと云ふと、鼻が閉塞つた位は別に病といふ程の事ではない、と思ふて居るからであります。また病と知つても、左程身體に害はないと考へるからであります。處が、鼻が閉塞るのは何か病があるから起るので、また鼻が塞ると、例令他に何等の病がなくとも、その人には様々な害を及ぼすのであります。その鼻の塞る原因となる病氣は様々で、一々御話すると餘り長くなり、また専門の智識がないと、一寸判り難くありますから、此處には、單に鼻が塞つた丈で何れ丈の害があるかを申します。

若し何かの原因で鼻の通ひ路が狹くなり、呼吸に必要なる丈の空氣が通はなくなりますと、口は自然に開きまして、不足の呼吸を口で補ひます。全く鼻が塞りますと單に口のみで呼吸を致します。この様な呼吸を營みますと、身體全體の病氣の基となります。

▲皮膚病の基●●●●　吾々は噴嚏をしたり、鼻を拭むで有害な物や餘分の物を鼻内から追ひ出しますが、若し鼻が塞りますとこれが出來ませんから、從て鼻内に滯りました物のために、其處の粘膜が絶えず刺激されて膨れ上り、分泌物は增し、時として滯りました不潔の鼻汁が腐敗して惡臭を發ち、又鼻の入口やその周圍を潤ほして濕疹といふ吹出物や、顋の下に俗にいふ「グリグリ」を生じます。之れを打捨置きますと彼の恐るべき丹毒となる事がありまして、引いては生命を危くするに至ります。實際顔面の丹毒は決して稀な病氣でなく、また其の起りは鼻から始まる事が再々であります。

▲呼吸器病の基●●●●　鼻は外界の冷い空氣を吸い込むで、これを溫め、空氣中の塵埃等の異物を除き、また空氣に適當の濕り氣を與へて肺へ送り、その上嗅く力がありますから、口より呼吸をすると、これ等の働が不十分となりますから、自然有害な空氣を吸ひ、爲めに咽頭、喉頭、氣管枝等の加答兒を惹起します。これも初期ならば兎に角、久しく打捨置くと慢性となり、治り難くなりますのみか、種々の黴菌も深く入り易くなるために、從て肺結核、肺炎、百日咳等の重病にも罹り易くなります。

▲不眠症の基●●●●　睡眠中には腦の働きも停止して居りますから、鼻が塞つた時、口から呼吸して不足を充分に補はふと云ふ考へがありませんから、呼吸困難が著しくなり、睡眠中に鼾聲を發し、恐ろしい夢を見たり、うなされたり、夢語を口にしたりして、目ざめる事も多く遂には全く夜の安眠を害されるために、氣分が優れず凡て物事が手に着かぬやうになります。

▲心臟を弱くす●●●●　又口で呼吸を致しますと、肺の中で新しい空氣と古い空氣を入れ換る事が不充分となり、惡しき血を全く清淨なものにする事が出來ぬため、體中に汚れた血が滯り血液の循環が障碍られ、從て心臟が著く働かねばなりませんから、種々の病氣の基となります。

▲顔の形が變る●●●●　長い間口で呼吸を致しますと、口を噛み〆める筋肉は次第に引き伸されて、力が弱くなり、下顎を下げる筋肉は短かく太くなり、其の他顔面の筋肉も變化して、一種固有の顔の貌となり、専門家からは、一見して此の人は鼻が塞つて居ると判るやうになります。即ち平靜の時は口を開き、下唇が乖れ下り鼻側から口の側へ走る凹線がなくなり、下眼瞼と眼尻が垂れ、話をする時に顔の筋肉の動き方が少なくなり、表情に乏しく眠さうなくたびれたやうな顔となります、處でこの様な顔付は、野鄙且つ愚者に見えますから、若し俳優が愚者に扮しやうと思たなら、この鼻の塞つた人の顔付を眞似れば十分であります。（つゞく）

家政育兒實驗談（投稿募集）

●蜂にさゝれた時は？

豐橋　都築悦子

蜂にさゝれた時には黑の砂糖を水にてドロ〱に溶かしてぬりますと直きに痛みが治ります、但し白砂糖でも宜しう御座りますが、少しきゝが惡いやうであります。

●血のとまるおまじない

同　同じ人

大人小人の別なく少し傷を致しまして血の出ました時は『サル澤の池の草の露』と三度云ひまして軟い草の葉をツバで張りますと止まります、草の葉の無い折にはツバだけでもよし、又『血の道よ血の道とまれ血の道よ』と三度云ひましてツバキを付けてもよろしう御座います、右何れも大きな聲でなく人に知れぬ様に口の中にて云ひましてもよくあります。

●臺灣米の炊き方

府下　露子

嘉悅女史の非内地米說面白く拜見致しました、私も臺灣米の炊き方を多少研究致しましたが、臺灣米一升に對して、米三合乃至四合位を混ぜて炊きますと、大變に美味く食べられるやうに存じます。皆様御試し遊ばせ。

●大阪三重兩支部長の退職

本紙附錄中に掲載ある如く高崎大阪支部長並に有田三重支部長は今回退職せらるゝ事となりたるが兩氏の本會に對する功績の一般を茲に紹介すれば、

高崎榮子氏は明治三十四年京都支部創立の際創立委員の一人として盡力せられ遂に之が最初の支部長となられたり而して翌三十五年弘前師團の六甲山行軍隊が吹雪中に凍死したる際の如き其の遺族慰問として同情者の寄附金を募集すると同時に本會々旨の普及を圖る爲め京都市内の各小學校又は寺院に演說會を開き氏は嚴寒甚だしきにも係はらず毎夜〱臨場し熱心に來聽者の接待等に努められたり其後大阪支部長に轉補せられ日露戰役に際し同支部に遺族授產場を設立し自ら工場に臨み遺族と共にミシンの稽古を始め被服裁縫に從事し他を奬勵せられたり尚工場新築を企て氏外數名の有志と共に尠からざる私財を投じて遂に成功し之が事業も愈益盛況に赴きたり

有田萬壽子氏は群馬福島の兩支部長を經て三重支部長に就職されたりしが其間熱心に會務に盡粹せられ就中三重支部に於ては遺族授產場を設立し機業を經營せられたるが中途に至り已を得ざる事情に支へられ遂に目的を達せずして之を廢止せり其外會員の統一或は會員募集會費整理等に付ては種々の研究を爲し熱誠を以て本會の爲め實行されつゝありしなり、今やかゝる良支部長の兩氏を失ふに至りしは誠に遺憾とする所なりとす。

栗の御料理（一）

▲栗飯●●　鬼皮と澁皮とを奇麗に剝き去つて少時水の中に入れてアクを拔き、熱湯に入れて形の崩れぬやう丁寧に煠で、醬油一杯、味淋一杯の割合で汁を沸かし薄味に下煮をなし、煮えた實は別の器に取つて置きます、其汁は御飯を炊く時に加へて水加減を爲し、炊き上げて櫃に移すとき、萬遍なく栗の實を混ぜるのです又或は白米一升、酒七勺、醬油九勺の割で、水加減をして、普通の御飯よりも少し硬目に炊き上げ、御飯の熱いうちにお櫃へ移しながら栗を混ぜても宜しいのです。

▲栗飯海苔卷●●●●　栗の皮を剝いて適宜に切り、水で好く洗つて、米と共に昆布の煮出汁で鹽の味をつけて炊き海苔をあぶつて丸く卷き、五分位に切り、皿に盛つて生姜をつけて出す、材料の割合は栗二合、米三合ほどにてよろし、但しそれで海苔卷五本位は出來ます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

雲井の御影

▼九月一日(金) 外務省御傭米國人デニソン氏に對し條約改正盡力の功に依り御下賜品あり ◎李王世子殿下中央幼年學校御入學 ◎皇后陛下故武市半平太未亡人富子へ拜謁仰付させらる
▼同 二日(土) 新潟縣下暴風雨被害御救恤金御下賜の御沙汰あり ◎牧野農商務大臣天候及米作等 兩陛下に奏上す
▼同 四日(月) 東伏見宮同妃兩殿下葉山より御歸京
▼同 五日(火) 宮中月次御歌會定日 ◎三皇孫殿下伊香保より御歸京 ◎東伏見宮殿下逗子御別邸御成 ◎閑院宮殿下小田原御用邸より御歸京
▼同 六日(水) 第三皇女滋宮韶子内親王殿下御正辰祭 ◎閑院宮殿下近衛師團長に御親補 ◎東伏見宮妃殿下葉山御成 ◎北白川宮大妃殿下擴子女王殿下御同伴葉山より御歸京
▼同 七日(木) 北白川宮妃殿下若宮姫宮御同伴御歸京 ◎山階宮妃殿下若宮姫宮御同伴同じく御歸京
▼同 八日(金) 姉川丸御贈輿に付き露國皇帝陛下より御謝電あり ◎故下瀬工學博士に對し祭粢料御下賜 ◎久邇宮若宮姫宮殿下京都より御歸京 ◎第四皇女增宮章子内親王殿下御正辰祭
▼同 九日(土) 豫て御設計中なりし兵庫縣武庫離宮は三ヶ年の豫定を以て來る十月一日より御起工の由
▼同 十日(日) 閑院宮殿下千葉縣下御出張 ◎東伏見宮妃殿下葉山より御歸京
▼同十一日(月) 竹田宮妃殿下日光より御歸京
▼同十二日(火) 東宮妃殿下日光田母澤御用邸より御歸京 ◎朝香宮殿下習志野御出張、同妃殿下王女子御安產
▼同十三日(水) 牧野農商務大臣參内天候及米作豫想の件に付き奏上し奉る
▼同十四日(木) 東宮殿下北海道より御還啓 ◎閑院宮殿下富士裾野御出張 ◎北白川宮殿下砲工學校生徒として關西地方御旅行
▼同十五日(金) 東伏見宮殿下葉山より御歸京 ◎竹田宮殿下御職務を以て埼玉縣下御成
▼同十六日(土) 東宮殿下上野公園鑄金展覽會へ行啓遊ばさる ◎閑院宮殿下靜岡縣下より御歸京

千葉縣共進會出品 民風資料(續)

千葉市 照月 投

▲公平村婦人會

山武郡公平村婦人會は俗稱子安講と稱し、婦女の寺院に會し、信仰を名として飲食の外能事無く、風紀は爲に頽廢するを慨し、婦人會と改稱し、手藝の練習、料理法の講習、修身倫理の講話を開き、專ら婦德の涵養を圖れるものにして、由來此の會に加はる者は温和從順に赴き、風紀矯正せられ、家庭圓滿に、敬老の念勃興し、禮に戻るものなきに至れりと。地方子安講なるもの甚だ多し、復た風紀の改良に資すべきなり。

▲吉澤婦人會

市原郡富山村なる吉澤區の三番組に、曾て子安講なる婦人の會合あり、之が集會には每會小學校長出席し、婦人の務むべき事項及敎育上の講話をなしつゝありしが、範圍小なるより、更に有志と圖り、學校を中心とし此會を設け、專ら婦德の修養、學校家庭の聯絡、兒童敎育の進歩、家庭の改善を企て、小學校を會場に充て、育兒に、家庭敎育に、行儀作法の傳習に研究怠らず、由來兒童敎育に得たる效果は尠少にあらざるなり。

▲太田代樹德婦人會

夷隅郡老川村なる同會は、從來子安講なる婦人の集合ありしが、明治四十二年に表題の如く改稱し、陋習の刷新、婦德の涵養等に努め、會員三十五、曩に四十年以來三ヶ年間、各一ヶ月十五錢を蓄積して寢具を作り來り、更に又發會紀念として共同貯金を奬勵し、每月一定の蓄積をなし、或は學校敎員其他知名の士を聘して、家庭敎育及精神修養に有益なる講話を聽き、休暇日を利用しては共同作業を實行し、其勞銀を基金に貯蓄するなど、所謂世の惡風潮を追はず、着實に發達しつゝあり。

▲勝浦明婦人會

夷隅郡勝浦明にては、去る四十一年、時の小學校職員の發意に係り、卒業生を中心とし、地方風儀の改善を圖ると同時に、學校敎育の效果を永遠に保持せしめん爲め、百餘の會員より組成し、每月一回例會を開き、猶隨時講師を聘し、禮義、造花、刺繡、編物、料理の講習に從ひ、看護法、產婆心得の講演を聽き、時に會員中の長病者を慰問し、以て婦德たる慈善博愛の實行に意を注ぎ、會員作製の手藝品を賣却し、其代金を積立て、之が增殖を企畫し、現に四十餘圓の基金を有し、將來好望の婦人會たり。(完)

茶ばなし

秋子

一三 細君の氣轉

ある宅に不時の來客がありました。ところが、生憎お茶がきれてゐましたので、細君は、そつと近鄰へ借りにまゐりました。留守では、主人が、四方山の話をしながら湯を沸かして居ましたが、歸りが遲いので、湯が沸ぎります。その度每に水をさして、とう〳〵藥罐いつぱいになつた頃、ゆくさき〳〵で失望した細君は、手持無沙汰にもどつて來て、この樣子を見

細『ねえ貴人、別に遠慮のないお客樣ですもの、お茶をさしあげるより、いつそ、お行水をおさせ申したら如何でせう!』

一四 嘘言の仕込

秋子さんが、お隣の學校友達夏子さんのお宅へ遊びにまゐりますと、夏子さんのお母さんは、早速お喋舌をはじめました。

母『秋子さん、お母さまは何をして居て?』
秋『わたし、知りませんの』
母『秋子さんは嘘突れ。髮を結つて居るのでせう』
秋『どうですか知りませんわ』
母『だつて。知らない筈はありませんよ。何をしてゐるの?』

面倒くさく質問されて、秋子さんは、うるさそうな顏をして

秋『あゝ髮を結ふてゐたの』

好加減の返答をしますと、お母さんは、滿足して口の中で『ほんとにお盧飾家だ……』と呟きながら、

母『お母さんは、每日お白粉をつけるの?』
秋『知りませんの』
母『それでも何時も白いわ。塗けるのでせう。塗けなくては、あんなに白くないわ。えゝ?』

秋子さんは、いよ〳〵煩いので、

秋『あゝ塗けますとも!』

かう云ふ工合に、遊びに來るたびに、うるさく訊かれますので、秋子さんも慣れて、今度は、一つ訊かれると、二つも三つも餘計な出鱈目をいふ樣になりました。つまり夏子さんのお母さんは、いよ〳〵お喋舌の種が殖へ、秋子さんは、だん〳〵嘘が上手になります。こんな困つた例は、決して少くはないでせう。

有名なる

ハカマヤ

東京神田小川町 影山袴專門店 電話本局三八二六番

東京市神田區小川町影山袴專門店は從來德義を尊重し男女用御袴の專業店として普く諸賢の高評を賜はれり最も懇切にして廉價、殊に裁縫の巧妙と恰好風姿等綿密に高雅なる理想的技能を特有し益々禮節的皇國美風の發展に微力を盡しつゝあり

別染めりんす友染
珍柄秩父めいせん
其外絹綿交織反物
東京人形町通よし町
赤のれん おむなや本店
電話四三四五番
向ふまへ おむなやめりんす店

實用新案 複製形名 ミカド火のし

●圖の如く外部には裝飾兼備の風通し穴あり以て熱度の加減を自由ならしめ僅少の炭にて長時間使用し得る實用的至便の良器なり

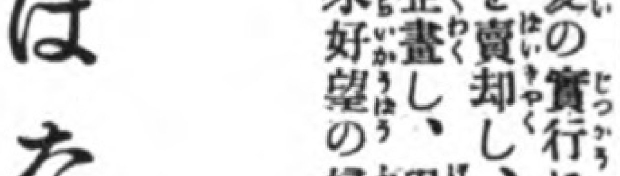
定價 甲 金一圓八十五錢 乙 金一圓三十五錢

實用新案 火のし臺

此火のし臺は金屬製にして御使用の節は是非必要の器具なり 甲卅錢乙十六錢

●販賣所全國到る處の金物商店にあり

日本橋通油町電浪一四六二 製造發賣元 石川商店



東髮前髮心

新案特許 パリーみやげ 美人印 ヘーヤロール

本品の特長

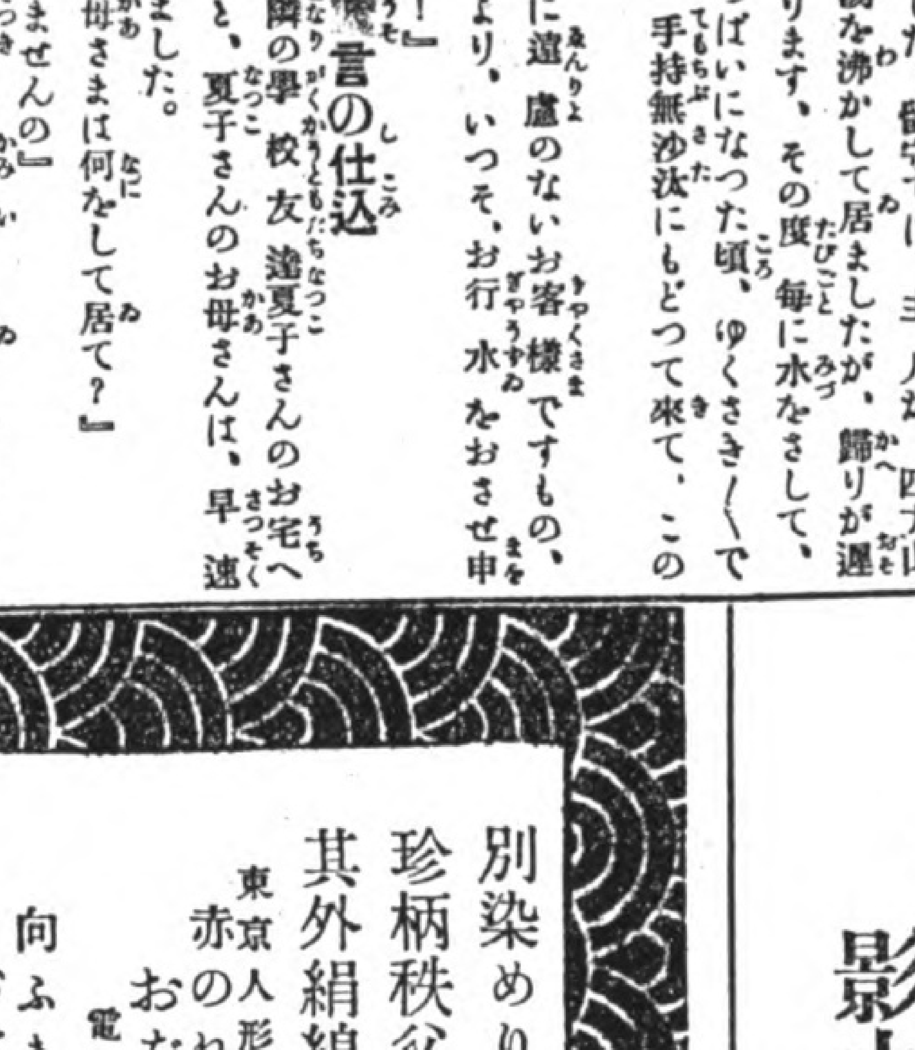
第一目方は極めて輕く形の久しく崩れずして堅牢なる事他に類なし

目方 大 一尺五寸 三匁五分 中 一尺二寸 二匁五分 小 一尺 一匁五分

東京市神田區豐島町 コロツプかもじ製造元 田中金三郎

○全國到る處の小物店にあり(振東一八一八八)

見よ本器は如何に衛生的の手洗器なるを!!



● 新案特許 中治式 衛生手洗器

木器定價 一號小形 六拾錢 同上特製 七拾五錢 一號大形 壹圓廿錢 同上特製 壹圓卆錢 二號大形 壹圓廿錢 送料八錢 一號小形 木製水槽付金一圓五拾錢 送料十二錢

●本品の特長

從來の龍口は水を出す爲めに不潔な指で栓を捻り水を止める爲に復栓を捻るから清潔になつた指を舊の不潔に返して了ふ依て此手洗器は其缺點を補ひ上圖の如く排水口に垂下した棒を押上ぐると水が出る下に引けば水が止まる指の觸れた所が獨りで洗へるからトラホーム其他一般の傳染病豫防として學校、病院、貸座敷、料理屋、旅人宿など何んでも多人數集散する場所は勿論家庭衛生上も缺かれぬ良器である

發賣元 東京市京橋區銀座弓町四番地 加藤慶三郎 電話京橋二八三三番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

最近實話 朝鮮の仇討

下 宿望の成就

廣子

折こそよけれと、允西泰塤の兩名は、竊に客房の隣室に忍びより、呼吸を殺して控へてゐます。召史は、今宵こそはと思ひつめた必死の覺悟に、勇氣もいやます烈女の念力、きつと容を改めて、柳眉を逆に春實を睨まへ、聲もするどく、今日まで、汝の妻といふも汚はしい耻を忍んだのは、まつたくは汝に殺されし良人朴允宣の仇を討たんため、さあ！今宵こそは百年目、恨みのほどを思ひ知れ！、と用意した松の割木をとりあげ、驚く春實の面部めがけて、骨も碎けとばかりに一撃を加へました。

驚きながらも流石は惡徒、春實は、泥醉の眼をきつと見張つて、懷中に呑んでゐた短刀を拔き放ち、滅多無性に振り廻すのでありましたが、必死の召史はすこしもひるまず、白刃の下をかいくゞつてふたゝび面部に、一撃を加へました。この時遲し彼の時早し、隣室に堅唾をのんで居た二人の若者は、すはこそと躍りこんで、怒り狂ふ春實に打てかゝり、兇器を發止と打落すや否や、允西は、むんずとばかりに春實に組みつき髻をつかんで引立つれば、泰塤は、後の方から腰のあたりを蹴りつけ蹴とばし、咄嗟の間に外庭に引出しました。今は死物狂ひの春實野獸のやうに暴れ狂ふのを、允西と泰塤とは、おのれ！おのれ！といきまきつ、大地を蹴つて格鬪する、兇暴無殘の春實も、酒には醉ひたり不意は打たれたり、とう〳〵其處に押伏せられて了ふと、心利きたる召史は、早速にそこに有合ふ藤蔓をとり出し、二人の助太刀と力を戮せて、難なく春實を縛りあげ、良人の仇！義兄の仇！、從弟の仇！と、發止〳〵と打下す松割木の冴に、醉もさめ、又日頃つのりし惡業の夢もさめて、遂にあへなく最後を遂げたので、玄召史は、亡き夫の名をよびて復仇の喜びをのべ、はては涙にかきくれたのであります。

※ ※ ※ ※ ※

韓國は、この事件が起つて間もなく大日本帝國に併合しましたので、玄召史等三人は新しい法律によつて審理さるゝことになりました。明治四十四年一月十四日、審理はいよ〳〵終結して、三人は謀殺の律に問はれました、其の判決の主文は

被告玄召史を懲役三年に處し被告朴允西玄泰塤を各懲役二年半に處す
押收に係る藤蔓四筋は沒入し小刀及烟管各壹本烟瓶及茶碗各壹個は假下の儘各所有者に還付す

この主文に對する事實は前揭の通りで、理由としては左の通りに陳べてあります

法律に照すに被告玄召史は人を殺すことを造意し且下手したるもの被告允西泰塤は之に助力下手したるものに付き共に刑法第四百七十三條に該當し絞に處すべきものなるを被告玄召史は其の夫を殺したる兇人を殺したるものにして同法第四百九十三條に相當し本律に三等を減じ懲役十年に處すべきものなり然るに各被告の犯情何れも酌量すべきものあるを以て同法第百二十五條に依り被告玄召史に付ては三等被告允西泰塤に付ては各七等を輕減して處斷し犯罪に供したる藤蔓は同法第百十八條に依りて沒入し其の他の押收物件は各所有者に還付するを相當なりとす右の理由なるを以て主文の如く判決せり

朝鮮八道が大日本と併合してまもなく、新しい我が日本民族の間にかゝる、氣概ある婦人のあるのをきくのは、まことに喜ばしいことで、この事件に關係した判官が、よく情を察して公平にして心ある裁判をしたのも、亦た一快事ではありませんか、人情日にうすく、道義月にすたる、といふ今日に當つて、我々日本固有の民族は、新領土の同胞からよい、刺戟をうけたわけで、まことに珍しい美談であると思ひます。(終)

▲婦人の心得(松村介石著) 著者は基督教より儒教に移り更に佛教回教を攻究し各宗派の長所を採りて婦人の心得を說きしもの、古につかず新奇に走らず洵に現代の婦人の好規範なるべし(定價三十五錢郵稅四錢 銀座警醒社)

▲竹中式絲掛付裄篦 赤坂區青山南町二丁目十六番地竹中商店より發賣せる特許品にして從來人の雙腕を煩はして糸卷にまき取りし器械に由りて自由に速にまき取り得る至極便利なるものなり。

▲英國製スワン石鹼 輸入元日本橋馬喰町山岸三之助氏發賣の千代田香油は頭髮用として尤も完全無缺の品にて殊に其芳香は長時間を保つが故に交際場裡に美花を開かるゝ紳士、貴婦人、令嬢間に高評を博し海外にも賣行盛んなりと。

嫁入道具
京都美川堀町
宮崎タンス
電一八二〇番

友の信

「郵便……福岡さん……」

と郵便脚夫は一通の封書を投込んで行つた、發信者は福岡の親友太田實である、親展とは如何なる要件であるかと、取敢ず封を披いて讀み下せば

(前文略)偖小生の愚妹園子儀は貴兄も御存の如く性來非常の赤毛にて當人と共に一同心痛致居候處此度不圖した動機より日本橋區通鹽町服部松榮堂と申商店より發賣の千代ぬれ羽と稱する赤毛白毛染にて染毛致させ候處不思議にも艶麗敷眞黒の毛髮と相成家族一同大に打喜び申候就ては貴兄の御令妹も豫て愚妹同樣の赤毛にて御心痛の由にも承り居候故右千代ぬれ羽を御試用相成候ては如何と存じ候儘此段一寸御知らせ申上候云々。

とあつた、如何にも其心切が筆紙に表れ、殊に其効驗の著るしきを認めたといふので福岡は一點の疑惑を挾さむべき筈もなく、深く其信を陳謝して、早速自分の妹梅子にも千代ぬれ羽を使用させて見ると、成程是まで苦に病んで居た赤毛が、忽ち眞黒になつて其嫖量が幾層倍も美しくなつた、ツマリ千代ぬれ羽のお蔭で二美人が出來あがつたのである。

●奸商に瞞着せらるゝ勿れ

藥劑師植木雄飛君の創製に係る專賣特許植木式簡便哺乳器及完全消毒壜が非常なる喝采を受け諸醫學博士の御信用を受け高貴諸邸の御實用を蒙るを羨み種々似て非なる類似品を作り販賣せるものあり誠に卑劣なる奸商の行爲憐れむべしと雖ども諸君が之れ等の爲に瞞着せられ不良品を御買取りなき樣願ひます

世の中に哺乳壜、消毒壜等種々あれども專賣特許のものは植木式の者より無之他は皆無權のもの若くは新案登錄(之を奸商中には新案特許と云)ものもあります植木式の者は壜に植木製の文字が有且ぺーパー貼附しあります故御見違なき樣願ます

御最寄の藥店硝子器店西洋食品店にて植木製の壜と御話しの上御注文願升必他類似品等と違ひ丈夫且つ親切なる構造であり升

若し御間合の節品切又は無之時は東京神田乳呑器問屋植木商店へ御注文なされば代金引換なり又は可成御便利を計り急速御送り致します

完全消毒壜 一號(劃度付) 二號(無度)

松印 竹印 櫻印

簡便哺乳器 一號參號四號

植木式輕便防腐器(ニツケル製)

特約店 東京本町三丁目森川商店○東京本石町四丁目外山商店○東京大傳馬鹽町富山商店○名古屋京町八神商店○同美濃文商店○京都寺町押小路角森藥舖○九州博多波多江商店

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

懸賞應募　和歌

宮内省御歌所主事　坂正臣先生選

一等（賞品贈與）　豊橋市平岡町五三　都築悦子
神代よりいかに契りて天の川
ほしの逢瀬のよとまさるらん

二等（賞品贈呈）　赤坂臺町　清水まつ子
天地のあらんかぎりと結びけむ
ほしのえにしのいとながきかな

二等（賞品贈呈）　岩手縣西磐井郡平泉村　渡邊豊惠子
天の河流るゝ水もおりひめの
ちぎりも千代によとまさるらん

三等　京橋和泉町　宇佐見とま子
まれにあふ夜はみじかきも長久に
かはらぬ契うれしかるらん

三等　石巻　吉田とき子
年ごとにあふは一夜の七夕も
かはらぬ契りたのもしきかな

三等　備中足守　林秀子
天の川契深むる七夕の
逢ふせはたえしよろづ代までに

佳作

○　岡山　黒江幸子
年ことに逢ふは稀なる織姫も
契りたえせぬためしなりけり

○　播磨　長田あき子
ひとゝせをまちあかしけんたなはたの
今宵一夜をたのみにはして

○　岡山　森島古野子
織女が幾世をこゝに天の川
つきせぬ契りかけ渡しけん

○　横濱　鈴木まつ子
ひとゝせにあふはひとよの天人も
ちぎりは千代にかはらざりけり

○　東京　有賀淑子
千代かけてたえぬ契りやたなはたの
天の川原の妻むかへ舟

○　横濱　鈴木伊都子
織姫の契りも久し天の川
とはにかはらし水の濁るまで

○　丹後　寺田とも子
神代とり契り久しき織姫の
なほいく秋の逢瀬なるらん

○　兵庫　三畑たか子
一夜にも袖くちぬへし織姫の
世にかはらしとむすふ契りに

○　芝　土師利根子
天の川なかき契りの橋かけて
こよひわたらん星合の空

○　岡山　西村長子
たなはたの糸の長きにならひつゝ
こよひ久しと契る織姫

○　本郷　中村えい子
年にたゞ一度まみゆるその妻よ
天のかはらに露ひさしも

○　北海道　五十嵐やす子
織姫の天の羽袖をもれておく
露にも千代の末を契りて

○　岡山　仲田町子
君が代の千代にやちよと織姫か
年に一夜と契るなりけり

○　日向　龍岡ゆみ子
織姫の袖にまこゝろあかしつゝ
いく久しくも契るたのしき

○　岐阜　野村なか子
とり〳〵のものを供へてたなはたの
たえぬ契りをいのゝなりけり

○　日向　やました
あかつきにれふりもあへす織姫の
袖にまことを契る久しき

俳句　鳴雪先生選

天　美濃國中津町　酒井蝶子
秋暑く籠る御堂の繪壁哉

地　兵庫湊町　三畑たか子
鐘を撞く僧の裸や秋暑し

人　愛知縣碧海郡旭村　岡部廣子
三昧に入る聖あり秋暑し

佳作

○　福井　三谷貞子
刈草の徑に匂ふ殘暑かな

○　備中　仲田町子
針の穴に糸の通らぬ殘暑哉

○　長崎　芳子
桐の葉の數多こぼれて殘暑哉

○　愛知　杉浦富以子
姉妹水まく庭の殘暑哉

○　芝　本田萬里子
鬼灯や四十女の若づくり

○　兵庫　三畑たか子
引捨てし草に殘暑の夕日哉
鬼灯や伽藍の通夜に誰そや吹く

○　廣島　佐々木たゞ子
經堂の庭や鬼灯紅に

○　愛知　宮田いそ子
荷おろして呼ぶ鬼灯や佛月

○　備前　高子
鬼灯を納所男に貰ひけり

○　愛知　青井やす子
鬼灯や施餓鬼の棚に紅に

○　奈良　島田靜枝子
星祭る鬼灯青し文机

○　備前　守時千代子
鬼灯を友待ち顔に鳴らしけり

○　備前　横谷千鶴子
蟲喰ひし鬼灯うしや贈り物
淋しさに鬼灯鳴らし見たりけり

○　岡山　森島古野子
鬼灯の妹にと植ゑし垣根哉
花實の鬼灯呉れて歸りけり

○　長崎　芳子
母なき子鬼灯吹きて泣きにけり

○　神田　伊藤美野子
孫連れて鬼灯うりの媼かな

○　本郷　中村えい子
肩衣に出仕の人の殘暑かな
背戸畑やぼゝづき赤う日にてりて

○　失名
やりとりのふみの墨にも殘暑哉

烏の雌雄

或田舎にあまりかしこくない、夫婦のものが居りました、一日夫が市から歸りまして、

夫『今日、市へゆくと、暦本を賣つて居るものがあつたが、大層廉かつたので、三册ばかり買ふてもどつた、

妻は大きに腹を立てゝ

妻　だからお前さんは馬鹿なんだよ、暦本なら、去年のも一昨年のも、そつくり損まないで保つて置いてあるじやないか、

烏の雌雄を知らず、とはこんな話のことでせう。

▲愛國文苑▼

⊙和歌　月前雁（十月十日締切）山路菊（十月廿五日締切）　坂正臣先生選

⊙和歌　紅葉（十一月十日〆切）初冬風（十一月廿五日〆切）　佐々木信綱先生選

⊙俳句　内藤鳴雪先生選　砧、蚕、夜長、暮秋、雁（十月五日及二十日〆切以上の内何れにてもよし）

◉愛讀者諸君へ謹告

▲新聞の代金　は一部參錢五厘壹ヶ月七錢でありますが此の代金をお送りになる時は、振替貯金が一番安全確實で、紛失や未着の恐れもなく其上郵便貸もいりませんから御便利でございます。但振替で御送金になる時は、拂込口座登記料として金一錢必らず御添へを願ます。

▲振替で御送金　の御方には當所から殊更らに受領證を差上ませんから振替金拂込受領證を後日の御參考に御保存願ひます。

▲郵便切手　で御註文又は御送金の節は必らず一割増にして願ひ上ます。

▲愛國婦人發行所　の振替口座番號は毎號新聞に掲載してありますが、東京 一一三八一 番でございます。

▲お手紙の御住所御姓名　は明瞭にお認め下さい御轉居の節は、必らず新舊御住所御認めを願ひます

愛國婦人發行所

新學期開始

見本附會則往復端書にて申込次第無料進呈す

目下入學の最好機　此際入學至急者に特典あり　十ヶ月卒業

和歌講義錄

講師は新派
歌壇の名家
拾餘名なり
柾目紙印刷
懇切平易
總振がな
添削無料

東京神田旅籠町一　大日本短歌會

特許竹中式絲掛付桁臺

○御婦人方の新福音！

弊店發賣のくけ臺は御婦人方の毎日針仕事に綛糸を糸巻に巻き取る時に一々人様の雙腕を煩はし其上に糸が亂れたり「ヨゴレ」たりするが如き不便更になく御使用後は「ヲリタヽミ」も輕便で且つ針差しや尺度を自由に「シマイ」得る様に出來て居りますから一般の家庭用並に女學生諸君の學校用としては輕便此の上もありません。

使用法

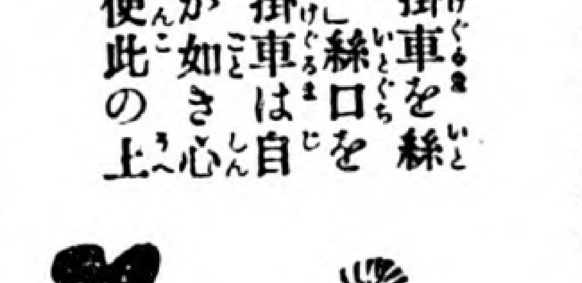
此絲掛付桁臺は下圖の如く下部にある二個の絲掛車を絲の輪の長短に依りて「ネヂ」鋲を以て自由に「シメ」絲口を中央にある輪に通して絲巻にまく時は二個の絲掛車は自由に廻轉して他人のお手を煩はさす絲の亂るゝが如き心配なく單獨にて容易に絲巻にまくことを得て輕便此の上もありません是非御試用を願ひます。

定價
御誂黒塗製　金六拾錢（美麗なる箱入なれば進物用に好適也）
特製　金參拾錢
上製　金廿五錢
並製　金貳拾錢

◉製造發賣元　東京赤坂區青山南町二丁目十六　竹中商店　電話芝二八八四番　振替東京三二二三

市内は一本にても御一報次第無料配達す　地方は送料金拾錢を要す

◉特約販賣御望の方は御照會あれ



英國製「スワン」石鹸は價安くて品質よく家庭用石鹸として高評盛んなり

定價二個壜一函廿二錢

日本一手發賣元　東京馬喰町　千代田香油本舖　山岸三之助

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

教育講談 貞女の一念（二）

眞龍齋貞水講演

スルト向ふの縄が結けてヒユーッと梯子がハヅミで倒れる、吉藏は慣れて居るから高い所からハッと飛下りました、スルと御庭に飾つてございました御大切にあそばす鉢植の松の樹の上に飛び下りてしまつた、これはどうもさういふ氣はないのだが、ハヅミで往つたのだ、アッと思ふ間に自分は向ふへ顛倒する、御臺の上の鉢植の松は、臺が砕けて向ふの石の上へ落ちました、枝葉はむしり折れ、鉢は石の上でボカリと二つになる、アッと驚いた吉藏が「飛んでもないことを致しました」といふ中に御庭番が「コレ何といふことだ一體上から落ちるといふ法があるか」下から落ちる奴はありませぬ「どうも申譯もございませぬ、貴様などは、ドウなつても宜いが、御大切なる此松がコンなになつたではないか」無理な御小言もあればあるもの「ドウぞ御勘辨を願います」と頻りに眞青になつて居る。吉藏は怪我をして居りますから、御目障になつていかぬといふので御庭の御園ひ外へ出しました其の時に內匠頭様「ドウ致した、職人が怪我を致したやうに思ふ仔細はないか」といふ御言葉「恐入ります」と一同御詫を申上げて居る所へ間重次郎が出まして「恐れながら申上げます、今日は私が居りますれば斯様な間違もないので私が居りませぬ爲めに、斯様な失策を致しました、何とも申上げやうがございませぬ、これは職人の届かぬのでなく重次郎光興の届かぬ所でございますれば、偏に私に御小言を仰せ下し置かれまするやうに」と其身を打捨て御詫に及んだ

內匠頭様が「コリヤ重次郎、心配には及ばぬ、生あるものは滅し、形あるものは砕ける、豫て寵愛致して居つた松、時節が來て、此の如く相成つたものであらう、併しこれは御本家より御贈り下し置かれたる品ぢやからこれに似寄りの松、これに似寄つたる鉢を、至急探して此庭に飾り置け「ハッ恐入り奉りますと涙を流して喜び、これから吉藏の所へ來る、御門番抔が「ドウした吉藏「ヘエ飛んだことを致しました「一體貴様は御門の出入に御門衛抔へ薩張屆かぬ奴だからコンナことになつたのだ」ソンな分らないことはありはしない、

一同が心配をいたしてゐる所へ間重次郎がやつて來て「各位これは大きに御苦勞でムつた、こりや吉藏「ヘエ「御上の方の御詫は相濟んだぞ、其方が斯様にいたしたるところをお忘れ下さるといふことであるから喜べ「ヘエ恐入りました、「怪我をいたした所はどうあるか「難有う存じます、大したことはございませぬ「左様ならば小梅の宅へ戻つて早く養生をしなければならぬ」と慰籍つて下さる吉藏有難涙に暮れまして、我家へ立歸りました、

スルと霞ケ關の大淺野様へ出て居りましたところの植木屋六三郎が此事を聞き付けまして直ぐと鐵砲洲の淺野內匠頭様の御屋敷へ飛んで參りまして、間光興に御面會に及びまして「誠に有難う存じました、御蔭様を以ちまして吉藏は御屋敷へ御出入を御差止めに相成らずに濟みました、何とも御禮を申上げる言葉がございませぬ、此御恩は決して忘れませぬ」言葉多きは品少なの習ひ、眞に有難いから碌々御禮を申述べないで唯だ心頭にこたえて嬉し涙を流しました、「イヤく\左様に言はれては誠に此方が迷惑、日頃其方共の勤め振りが宜いから、御上に於かせられてはこのことを御承知であるに依つて、斯様な場合に御忘れ下し置かれたのである、誠に有難う存じました」サア斯ういふことになると六三郎も何か事があつたら間様に御恩返へしをしやうと思ふのは當然のことであります、別にそれを好むといふ譯ではないか、何か變つた事のある時でなければ、斯ういふ御恩返しは出來ないと思つて居つたのであります。ところが時なるかな、元祿十四年三月十四日殿中松の間の御廊下に於ての御刄傷なり、即日愛宕下の田村右京大夫様に御預けになり、其御屋敷の御庭前に於きまして其日の夕景に御腹を召す時の御辭世が

風さそふ花よりもなほ我は又た
春の別れをいかにとやせむ

長光の小刀を以て御切腹をあそばしましたのであります、

それを片岡源五右衛門が御引取申して跡始末をする、サア江戸の屋敷は鼎の沸くが如きの大騒動となりました、尤も御家改易といへば御家中一同は永々の祿に離れて、明日から妻子を連れて、路頭に迷はなければならぬところの不幸に立ち至る始末とならねばならぬから、これは御尤の譯でありまする。

◉愛讀者諸君へ謹告

▲新聞の代金 は一部參錢五厘壹ヶ月七錢でありますが此の代金をお送りになる時は、振替貯金が一番安全確實で、紛失や未着の恐れもなく其上郵便貨もいりませんから御便利でございます。但振替で御送金になる時は、拂込口座登記料として金一錢必らず御添へを願ます。

▲振替で御送金 の御方には當所から殊更らに受領證を差上ませんから振替金拂込受領證を後日の御參考に御保存願ひます。

▲郵便切手 で御註文又は御送金の節は必らず一割増にして願ひ上ます。

▲愛國婦人發行所 の振替口座番號は毎號新聞に掲載してありますが、東京一一三八一番でございます。

▲お手紙の御住所御姓名 は明瞭にお認め下さい御轉居の節は、必らず新舊御住所御認めを願ひます

愛國婦人發行所

一夜を皆様で樂しく遊べる活動寫眞器
寫眞でも繪葉書でも何でも寫せる實物幻燈器
教育玩具で最も趣味ある蒸汽エンジン

大流行
御自分で飛行器を製作して飛行競争をする御手には伊東屋の材料に限る
飛行機製作材料

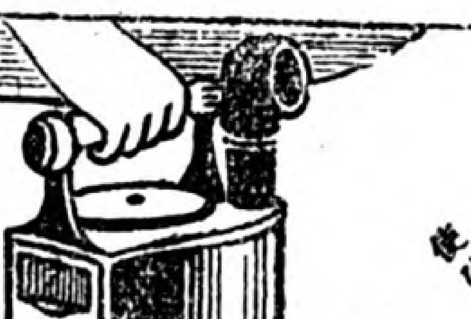
坊ちやん御待かねの汽車玩具
愛らしき人形の衣物も縫へるミシン機械
滑走飛行着陸する珍らしき實演飛行機

東京銀座三丁目
伊東屋玩具店
電話京二五二三、口座二〇四四五

日本橋區元町大阪町八番地

高木與兵衛

DIGESTIN
新消化藥ヂゲスチン
日、英、米、露、佛、伊、白、印、加、墨、墺、濠、瑞、十三ケ國 政府特許 專賣
▲銀賞牌受領！（發明品博覽會 日英大博覽會 に於て）
本品の特徴は彼のヂアスターゼと異り單に澱粉質のみを消化するものに非ずして克く食物中の主要成分たる蛋白質をも完全に消化血中へ吸收せしむる世界無比の腸胃最新藥なり ▲販賣所は各地藥店にあり（尚ほ詳細說明書は御申込次第送呈す）
發賣元 合資會社 圓城商廛 東京市日本橋區本町三丁目



全國有名なる金物店にあり
木箱入 金貳圓五拾錢
極少しの炭火で長時間用ひられ
和洋縫物に巧妙にして
使ひ心地のよさはたとへなし
高等女學校裁縫科御用
發賣元
東京淺草區茅町淺草橋際
阿部彦四郎商店
電話長下一九二二・三二四八 振替口座二三六三番

ちゞれ毛くせ毛
二大奇方
はへうけあい
本法は女髪結師安部歌子女史の多年實地研究したる秘法是迄一般使用者をして満足せしめたる現奇法なり照會者は往復はがきにて申込あれ
東京麴町區三番町六七 小林濟世園

ニキビ そばかす、なまづ、田蟲其他吹出物一切に特効ある藤本藥學士發見最新奇藥製劑發賣す郵劵二錢封入者に該病療法事無代進呈
東京本郷區東片町二九 振替口座東京七六二九
長田商會

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

●橋本 救世丸と胃腸病

赤十字院長 橋本子爵

赤十字院長橋本子爵の救世丸は最上の消化錠劑なり如何に頑固なる慢性胃腸病と雖も必ず全治す、最强の殺菌劑なるが故に肺結核病に最も有効なり、卓絶なる滋養劑なるが故に牛乳其他の滋養劑に勝り病後の衰弱に最も効あり

●岩佐 壯婦丸と婦人病

宮内省侍醫 岩佐男爵

宮内省侍醫岩佐男爵の壯婦丸は從來の陳腐なる漢法藥に非ず最も有効なる良重藥にて調製し子宮病月經不調氣欝動氣、逆上、腰痛、産前産後ヒステリー等婦人諸病の良藥なり、又めまい、頭痛、不眠、秘便、神經衰弱等には男女共に偉効あり

○救世丸壯婦丸は愛國婦人會總裁閑院宮妃殿下を始め奉り各宮殿下の御嘉納あり又た陸軍省幷本願寺等の御用藥として我國有史以來未曾有の名譽を辱ふしたる此の一事を以て尋常一般の賣藥に非ずして最も確實に最も有効なる事を證し得べ

○藥價兩劑共拾錢參拾錢七拾錢壹圓參拾錢壹圓八拾錢○効能書贈呈

○本劑は本舖又は愛國婦人發行所に於て會員諸君には一割引にて御取扱申可候

東京深川公園
本舖 合資會社 福井堂
電話長浪花五六九番
振替東京二三六六番

到る所の賣藥化粧品店にあり

皆様 今日もまた丈夫で元氣で心から愉快に「暮す樣」

「ゼム」を今すぐ召上れ

各女學校御用

東京市日本橋區横山町一丁目十六番地
合資會社 天野卯兵衛商店
電話浪花一六四三番
振替東京四九七〇番

●東洋一製造大販賣 卸し小賣
◎夜具蒲團綿類ざぶとん
●街鐵・外濠・小川町東明館前に下車を乞ふ
諸官省御用
(や)
神田表神保町二
矢田本店
電話本局二〇一八番
市内無賃配達
●階上縱覽御隨意 珍柄高等品澤山有り
●綿質保險附●確實大勉强●正札引なし

秋向新柄着荷
半えりは神田赤のまんまに限る
本店 神田表神保町壹番 電話本局二八五三
出店 新橋博品館階上

專賣特許
吹留眞綿製作品

衣裳中入用として使用輕便且徳用なるは吹留眞綿なり

定價 輕目 六拾八錢　並目 八拾錢　重目 九拾五錢

發賣元 東京麻布本村 吹留眞綿製作所 販賣部

優美なる眞綿製作品

防寒用として肌さはり最もよきは日本國産眞綿にて製りたる當所製作品にまさるものなし

定價 薄製肌着 貳圓五拾錢　チヨッキ 壹圓五拾錢　腰卷 壹圓五拾錢

各地各呉服店及綿問屋にて販賣致居候

模造品所々に有之候登錄商標に御注意乞

●教育界の一大燈明出づ●

東京高等師範學校講師 山松鶴吉先生著

小學校に聯絡せる 家庭の教育

菊判箱入頗美本 定價金壹圓郵税金八錢

最新刊

從來家庭に關する書籍は教育の專門家でない人々が唯面白く表面的のことを書いたのに過ぎない有樣であつたのは家庭教育に對する非常な缺陷であつたのである本書は之と全く其の撰を異にし教育の專門家として其の理論に精通し且つ豐富なる實際上の經驗を有せらるゝ先生が教育の根本義より推して學校教育と十分なる連絡を保てる家庭教育の實際方法を懇切周到に詳述せられたるものである。故に苟も子女の教育を思ふ父母は勿論小學校教師、幼稚園保姆並に高等女學校、師範學校生徒諸子の必ず一本を備へて精讀を要する家庭教育に關する無二の良書である。

發行所 東京神田小川町 振替口座一二三三六 敬文館

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

特許 巴風呂
二十分で沸く
三錢の石炭一くべで費用は五分一
燃料は何でもよし

特許 巳式 一分湯沸
半分間で沸く 水を差せば差す丈湯となつて出る

東京神田區鍛冶町十九 巴商會

最上醤油
大 カギダイ
到る所の酒醤油店に販賣す
於日英博覽會 賜名譽大賞牌
下總銚子港 釀造元 鶴屋吉兵衛

半ゑり 帯揚 おし帯 帛紗 伊達巻るい
京都京極四條角 ゑ里清
電一九三〇

醫院案内

◎内科診療 入院隨時
午前宅診 午後往診
日本橋區松島町（松島稲荷前）
醫學士 竹村正
電浪三七六六番

産婦人科 乳兒科
神田區材木町二十三 二十四番地
醫學士 高橋路秀
電本三七八九番

小兒科醫院
本院 四谷區西信濃町十四番地（電話番町八七四）
宅診午前中
院長 醫學士 川村正治
副院長 醫學士 川村信一
分院 芝區西久保巴町四十五番地（電話芝二〇八六）
宅診自午後二時

…（診察時間）…
○産科、婦人科 入院應需
月、水、金午前 橋爪病院（浪花二六〇番）（日本橋區龜島町一の廿九）
毎日二時ヶ五時迄 自宅（下谷二四八七）本郷區眞砂町十五番地
醫學士 橋爪哲造

口腔科 醫學士 新井千代之助
歯科 口腔外科 澁谷義雄
内科 醫學博士 栗本東明
醫學士 白川彌源太
産婦人科 醫學士 櫻林格造
○各科外來診察（入院隨時）
○毎日自午前八時至午後三時
本郷根津 眞泉病院
電話下谷四三九

◉小兒科 殊に營養障害
淺草下平右衞門町十七
内山小兒科醫院（電下二參六五）
院長 ドクトル メヂチーネ 内山好十

内科專門
神田表神保町十番地ホ號（駿河臺下東明館裏四ツ目橘町右へ入）
醫學士 原勇四郎
電本三〇一〇番

内科一般 午前宅診 午後往診
東京神田區美土代町三丁目十七番地
醫學士 板垣亨
電話本局貳千九百七拾番

内科診察 宅診午前及夜間九時迄 往診午後
麴町區四番町四番地（電話番町貳三八四）
醫學士 中山敏樹

内田病院
淺草區新福井町二（瓦町電車停留場際）
病院落成に付隨時入院の需めに應ず
小兒科專門
院長醫學士 内田愼太郎
副院長醫學士 瀧原五郎
（午後診察）
電話、下谷七二八（事務用）（下谷四三八病室用）

腦神經精神病科
東京龜戸町 電話浪花二五五二
加命堂腦病院

◉院長 ドクトル 木村順吉
京橋卅間堀一丁目角（電話京橋一六七〇）
婦人科産科 木村病院

◎産科婦人科
芝明船町十九虎門外
電話芝二六四二番
櫻井克巳

産科婦人科 小兒科
牛込區納戸町三六
電話番町一〇四〇番
野中醫院

小兒科
赤坂區青山南町三丁目
醫學士 石塚保吉
電話芝三四七四番

産科婦人科 天本醫院
下谷區仲徒町二丁目卅五番地
院長 醫學士 天本治
（入院隨意）（電話下谷二六六九）

濱町病院 産科婦人科
日本橋區濱町三丁目七番地
電話浪花一六〇番
院長醫學士 小林八十七
醫學士 大瀬貴明
醫學得業士 杉原格藏
醫學士 佐野綱次郎

東京赤坂 青山病院 帝國腦病院
腦神經精神病
院長 ドクトル 醫學士 齋藤紀一
醫學士 田澤秀四郎
望月溫象
電特芝二七四五 芝二六六五

醫學博士 榊順次郎
醫學士 久保徳太郎
醫學士 田代謹二
醫學士 石塚保吉
毎日午前診察
日曜水曜午後 婦人科的外科
火木土曜日午後 泌尿器病及内科
水土曜日午後 小兒科
●施療火木土午後自一時至二時
●施療姙婦産婦ヲ取扱フ
婦人科産科 榊病院
麴町區三番町三三（電話番町三〇三）

内科橋田病院（錦町三丁目電車停留場側）
●隔離室設備（診察午前 入院隨時）
院長 醫學士 橋田茂重
病院 神田錦町三ノ一九（電本二三三九）
自宅 牛込甲良町一一（電番一九六）

◎産科。婦人科
◎内科。小兒科
小石川西江戸川町二六 電話番町（一四二六）
森種太郎

耳鼻咽喉科
神田區美土代町一丁目十六番地
醫學士 榊田義衞
電話本局三一九〇

東洋内科醫院
東京神田區駿河臺鈴木町二番地（御茶水橋附近）
院長診察、月、水、木、金、午前、入院、診後應需、松田、林、峰間三副院長ハ目下當院ニ在勤
電、本八八八番（病院用）八九八番（私宅用）

院長 醫學士 高田畊安
神奈川縣高座郡茅ヶ崎町相海濱（從停車場半里）
南湖院
電、チカサキ二番
河野、高橋、兩副長ハ目下當院ニ在勤、院長診察土曜日午後、入院診察應需

○婦人科○産科
飯田橋電車停留場脇
中島襄吉

産科婦人科小兒科 女醫 吉岡彌生（鷲山改姓）
診察院長 毎日八時より
時間醫員 毎日三時より
病室及産室の設けあり入院隨時

東京至誠病院
東京市麴町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二二五七

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

松村介石先生著

婦人の心得

古い女の道は、もう顧みられなくなりました。然し新しい女の道は、まだ立てられて居りませぬ。松村先生は、基督教より儒教に移り、更に佛教回教あらゆる教を綜合し、日本教會といふ教會を立て、各宗派の長所のみを採りて、大悟徹底せられ、說法せられて居ります。されば此の方の、婦人の心得は古につかず、新寄に走らず、洵に現代の女子の規範とすべき道をといたもので御座います。

定價金三十五錢　郵税四錢

發兌　東京京橋尾張町　振替東京五五三　警醒社書店

田村直臣先生著

子供の權利

定價金五十錢　郵税六錢

人類の大部分は子供で御座います。子供をどう取り扱つて行く可きか、其の取り扱ひ方によつては、將來國民の發展上、大變な關係があります。昔のやうに親の命令に壓服させるとか、又大人の都合のいゝやうに、子供を造り上げるといふ時代は、もう既に去りました。今は子供の値打が認められ、子供はその權利を主張す可き時であります。此際健全な國民を得んとせば、本書の如く、子供の權利を許容してやる事です。その子供の權利とは何でせうか……

POPPŒA
高等化粧品製造所
PAPIER POUDRE, Ltd.
London, England.

英國倫敦パピーア　プーヅル商會製造化粧品は日英大博覽會に於て金牌を受領せり
ポピーア、クリーム、プーヅル。
は顔頸腕等に封入使用書通り御用ゐあれば皮膚を艶麗純白にし且つプーヅルは少しも目立たず
當商會は此外ポピーア、ポーヅル、パピーア、マソリンハイジーア。ポピーア、ルーヅ及其他の化粧品類一手製造販賣す
日本一手販賣店横濱山下町七六番C
ベーリツク兄弟商會

皮膚諸病　梅どく　りんびやう　わき　生殖器諸病　ぢ
東京淺草瓦町廿八　朝八時より九時迄
中央醫院

皮膚諸病　梅どく　諸病　りん病　消渇　ぢ　田蟲症等
血の道　子宮病　月やく　とまりたる病　子なき婦人
にきび　色の黑き人
そばかす　あれ　生殖器諸病　神經衰弱症
遺精夢精　陰萎　早漏　發育不充分症　記憶力減衰　わきが
▲病狀を記し郵券四錢を送れば其病を速治する專門醫中央醫院の長處方の特効新藥說明書を送る
東京淺草瓦町廿八　瓦町電車停留場横
中央藥院

▲意匠斬新破格廉價札付

儀式用　鼈甲櫛笄
象牙　櫛中差
蒔繪鉄銀　簪指輪
金石入寶石　帶止ピン
珊瑚珠翠電　根掛玉簪
リボン
東髪三枚櫛

格安土州珊瑚直取引市價よりは三割方廉價御便利爲御持古るしの小間物引取交換仕候

東京市神田須田町(電話本局二〇七六番　振替口座二八一番)
鼈甲小間物商
三井屋德次郎
京橋區新橋際　神田裏神保町
博品館內支店　東明館內支店

小兒科
赤坂區、溜池、榎坂町一番地
岡部環
電話芝三七九九番

秋季新柄種々着荷
(東京日本橋堺町通りふきや町電浪一二七〇番)

小兒科
神田區元柳原町四十番地
(須田町或ハ和泉橋ヨリ約一丁)
醫學士　尾形茂樹
電話本局三六三六番

御扇子
愛國婦人會御用達
京都寺町五條下ル東側
御影堂　持阿彌

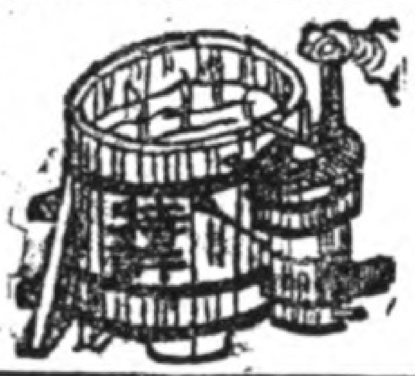
增築落成

創業貳百五拾年
增築落成
紀念大賣出し

十月一日より
○秋季新製品大陳列會開會
○藤原模様圖案應用衣裳陳列
○よせぎれ見切反物數千種
○新商品　染織工藝品、陶磁器、漆器食料品、履物　陳列販賣
○餘興場と少女音樂隊設備
○寫眞室の新經營と假裝衣裳の用意
○藤原式休憩室新設と食堂の改良
○東京市第一の大窓飾と昇降機完成

東京日本橋
白木屋吳服店

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN



特許 名和式テンピ

嘗つて婦人世界誌上に於て弦齋夫人の料理中其の効用を稱せられたる和洋兼用テンピなり

定價（大二圓七十錢中二圓廿錢小一圓七十錢）

說明書及商品目錄御申越次第送呈仕候

東京日本橋區蠣殼町二ノ十五
名和商店
電浪一一七七番
振替一〇二五四
支店 神田和泉橋通り松永町十八

株式會社 第三銀行

東京市日本橋區小舟町

創立 明治九年
資本金 五百萬圓
積立金 三百廿五萬圓

電話浪花 四一二 四四一 三七七一 四五六〇

監督 安田善三郎
頭取 安田善四郎
營業部長 清水虎吉

金婚正宗の名譽

畏も 東宮殿下御買上の榮を荷へり

優等清酒金婚正宗の品質純良なるは既に定評あり而も價額尤も低廉也

●御進物用には至極好適

●御常飲用には樽詰もあり

宴會用御瓶詰あり
瓶詰箱入
各洋酒問屋にあり

發賣元
神田美土代町二丁目角
豐島屋本店
電話本局 三八〇 三八一

曩きに村井弦齋先生の賞讃を博し今又宮內省御買上の光榮を得たる

衛生に注意の男女方は彼れ是れ迷はずにみやけ油を御用ゐなさい模造品四方にあれば長髮美人商標と東京人形町みやけ油本舖製に御注意信用ある店に販賣す

電話浪花六二〇番
振替口座東京八七五番

合名會社 森村銀行

東京市日本橋區通一丁目

電話（特）本局六七三番
電話本局四九八番

定期預金 六ヶ月 年四分五厘
當座預金 百圓に付日歩 五厘
特別當座預金 同日歩 九厘

衛生無害 天下一品

菱百正宗　賀茂鶴

發賣元
東京日本橋區蠣殼町三丁目十二番地
木村東京支店
電話浪花四一七五 ●振替東京一八五八六

●市內一升以上御注文は直ちに配達仕候
●市內各酒舖ニ賣捌仕居候

家庭お伽文庫

吉高 岡野 向斑 陽山 氏氏 共編

第一篇 空中飛行船
第二篇 谷風梶之助
第三篇 魔風の秘傳
第四篇 櫻川
第五篇 大妙薬
第六篇 大岡裁判
第七篇 ハムレット
第八篇 伊賀の讐討
第九篇 忠臣の化石像

第九篇最新刊

每冊菊判八十頁 月一冊讀切 定價金十錢 郵稅二錢

東京市日本橋 （振替一一六七）
春陽堂

會員募集

●第二回新學期開講！入會の最好機！

女子大學家政講義

一家の和樂と幸福なる生涯を望まるゝ婦人は、家政講義に據らるべし、講述が如何に懇切實際的なるか科目の撰擇と解說の方法に、如何に注意工夫せるか先づ內容見本によりて、其の內容の一斑を知られよ

●會則附き 內容見本 申越次第 送呈

東京小石川高田豐川町
日本女子大學校內通信教育會

發行所 精美堂 電話小石川九三二
（東京小石川區久堅町百八）（初號十月五日發行）

最上醤油（チカサ）

品質優等ニシテ調理ニ適ス

發賣元　日本橋區小網町三丁目廿七番地　濱口吉右衛門

釀造元　千葉縣銚子町　濱口吉兵衛

宮内省御用達

最上醤油之元祖

上

開業貳百六拾七年

釀造元　下總銚子町　濱口合名會社

振替貯金口座五〇貳壹番

十月一日より

一、冬衣大賣出し
最新流行の新柄遍く取揃へ有之候

一、よせぎれ見切反物陳列
例の通り澤山調製毎日差加へ申候

一、敷島模樣圖案陳列
懸賞募集の中より秀逸の分のみ選抜いたし御覧に入れ申候

一、流行染色見本陳列
今期の流行となるべき染色を懸賞にて募集いたしたるものに有之候

一、松竹梅お嫁入支度陳列
一ト揃ひのお支度幾干と直に標準を立ち得らるゝ樣專ら實用を主とし時世に伴ふ衣服諸道具を松竹梅の三種に分ちて御支度の御參考に供し候

東京今川橋　松屋呉服店

東京勸業博覽會二等賞牌受領

都足袋粹乃友

セル足袋は衣服又は鼻緒等總ての接觸點を汚瀆することなし
セル足袋は長期間使用して變色又は褪色することなし
セル足袋は非常に意氣で至つて人柄なり
セル足袋は前項の能力を具備せるを以て今や紳縉粹士の高評に浴しつゝあり
セル足袋は十文一足五十五錢大小一般二錢差なり

最新流行　セル足袋　各種

白紺　羽二重足袋

○羽二重足袋は外觀内容共に美麗にして一般社交界の好評を蒙れり
○羽二重足袋は御婚禮其他御儀式履きに缺くべからざる必要品なり
○羽二重足袋は衣裳の裾を傷めざるは勿論裾捌き最もよろし

最新流行　黑一本綾足袋

一本綾足袋は普通足袋三倍以上の耐力を有し衣類又は鼻緒等總ての接觸點を汚瀆することなし
一本綾足袋は長期使用して變色又は褪色することなく非常に意氣で人柄なり
一本綾足袋は前項の能力を具備するを以て今や紳縉粹士の高評に浴しつゝあり

龜屋

地方よりの御注文は代金引換小包拾足以上は送料自店持にて御送品申上候

東京日本橋室町三丁目

龜屋　宮内清兵衛

電話本局一七一二番
振替東京一二三四六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

愛國婦人取次販賣所
東京市京橋區桶町三二番地
田口組
電話京橋九三六

無料教授

シンガーミシンを御自宅まで送り屆けるやう最寄の弊社分社へ一寸御注文さへ下さらば一週間無料にて機械の御試用を願ひ且つ熟練せる女教師を遣はし無料にて御使用法を教授可致候

今や弊社は有らゆる御便宜を講ずることに設備完全致居候間直ちに此提供を御利用願上度御猶豫は御無用に有之候

數日間の實地教授はシンガーミシンが御家庭に如何に御經濟で御有益なるかゞ明白に相成べく弊社が筆舌を極めて今茲に多くの効能を並べ擧げるよりも萬々相勝り可申候

弊社の分店は
- 東京市京橋區銀座（電話新橋三四六六）
- 大阪市南區心齋橋筋（電話南九九六）
- 京都市三條通り柳馬場
- 神戸市北長挾通り
- 横濱市吉田町一丁目（電話三三七六）
- 金澤市下堤町
- 名古屋市西區玉屋町
- 廣島市細工町
- 福岡市橋口町
- 仙臺市名懸町
- 札幌區南一條西五丁目

其他全國到る處の市や町にあります

横濱市山下町二十三番地
シンガーミシン會社
日本中央社

苟も美容たらんと欲する諸姉は先づ
ラローラ
BEETHAM'S
La-rola
を愛用せざるべからず

此化粧用美容劑は日光、風、硬水に堪る樣皮膚を保ち、焦、アセモ、アレ、赤顔、ソバカス等を防ぐに尤も妙にして且皮膚を柔かく滑かに色白く若若しくす四季を通じて用ゆれば常に美しき皮膚を保ち得らるべし

M. BEETHAM AND SON.
CHELTENHAM, ENGLAND.

製造所 英國セルテンハム、エム、ヒーサム、エンド、サン商會

各地著名の化粧品店にて賣捌く

婦人世界

拾月 一日發行 定價一冊拾五錢 郵稅一錢五厘 第六卷 第拾壹號 半年分前金增刊共壹圓五錢 一ヶ年分增刊共同貳圓五錢

もしも世界が金で埋まったら……下田歌子
△嬉しかった贈物と迷惑した贈物……名家數名
△新夫人の決心……村井歌子
△女流畫家の裏面……うづまき
△文學士夫妻の開業した下宿……今岡歌子
◎良人評判記……
◎古今名人の逸話……
◎噂のうわさ……
◎同窓の友……
◎五十年前の芝居見物……
◎婦人の失敗談……
◎我が家の實驗……
◎乳揉の名人……
△秋の夜長と女中の裁縫……佐治實然
△佛門の女傑……川村文芽
△生蕃人のお産……一記者
△重湯と粥の製法……弦齋夫人
女の感情と理性……村井弦齋

發行所 東京京橋南紺屋町十二番地 實業之日本社（郵便振替貯金口座二三六番）全國各地賣捌店

冬の御召物は東京へ御注文

遊ばすが御便利でございます。三越呉服店は「頭の上から足の跣きまで」御身につける品々は、悉皆取揃へて居りますから、御手紙にて我三越へ御申付け下さりますれば、早速小包郵便にて御屆け申し上げます。

日本の流行は東京より出で、東京の流行は我三越より出づとは世の等しく認むる所であります。何卒よい品を廉く賣る我三越へ御注文下さる樣御願ひ申し上げます。

「地方御注文案内書」は御申込次第御屆け申し上げます。

東京駿河町
三越呉服店
（振替貯金口座東京三〇〇番）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

愛國婦人廣告取扱
神田三河町一ノ一九　博報堂
京橋區宗十郎町一七　正路喜社
愛國婦人海外廣告一手取扱
京橋區南槇町七　大與社
京橋區南紺屋町一　一星社
神戸市元居留地仲町三八　東洋廣告取次會社
神田須田町廿七　金蘭社
京橋區　廣告社

新婦人

第一年第七號　十月一日發行

畫報的婦人雜誌

本誌は絕對に再版する事なし

四六倍判　用紙美術紙　紙數二百頁
一冊金廿八錢　郵税二錢五厘
六冊一圓七十錢　郵税十五錢

見るもの

狂花　油繪二十五度摺……川村清雄筆

針のあと　誰家の遊俠兒か佳人をして空閨に泣かしむ　鹽崎逸陵筆

一生百媚生　豐頰蕾の如く香賦將に滴らんとす……コロタイプ寫眞

閑院宮妃智惠子殿下
井上正詮氏夫人艶子
伊藤男夫人壽滿子の方
杉子爵夫人邦子の方
勝伯夫人伊代子の方
阿部知事夫人龍子
大島男夫人よし子の方
伊地知男令孃梅子姬
北村透谷未亡人みな子

新歸朝者中島操子孃
糖業家保井氏夫人久子
丸山王城炭鑛重役夫人照子
大倉文二氏令孃文子孃
岩原謙二氏夫人武夫子
小寺代議士夫人貞子
謙倉内山もと子孃
原六郎氏令孃たき子孃
太田儀平氏令孃かと子

閨秀書家松林雪貞女史
女流木版彫刻氏川村艶子孃
閨秀畫家野口小蕙女史
嫉妬研究起草者檀花子女史
同　藤野愛子女史
下谷電話交換局別所ふく子孃
同　別所あい子孃
四世歌澤芝金女史
歌劇練習生木村駒子孃

同　山中貞子孃
女優小泉紫影孃
女優新藤若子孃
石橋法學士夫人德子
高知濱田さゆり孃
齋藤かつ子孃
林庄九郎氏令孃たま子孃

讀むもの

嫉妬の研究

大隈伯爵　花井法學博士　源文學士
杉江醫學士　田中舍身　檀夫人花子
田子理學士　藤野愛子　青柳有美
黑川動物園長　山田心理療院長　其他數氏

破天荒の快文字にしてあらゆる方面より嫉妬を研究し盡したるもの、人類の嫉妬は元より、鳥獸魚介に至る迄、苟しくも生類として生存する者が有する嫉妬なる者は、赤裸々にして本誌上に活躍すべく、各大家の意見奇拔料峭にして、讀者の肪腑を貫ぬく、其法醫學より見たるもの、精神病學より見たるもの、婦人より見たるもの等、特に人を惱殺す。

附錄　**家庭日誌**
溫度表　晴雨表　來客簿
獻立表　舊曆九星附

發行所　東京市本鄕區龍岡町三十四（振替東京三〇五八番）電話下谷一六七二◉下谷四〇七九　**聚精堂**
賣捌所　全國各地到る所の書林雜誌店

明治四十四年十月一日發行（毎月二回一日、十五日）
（定價金三錢五厘一ヶ月金七錢郵税不要）（廣告料一行金六拾錢）
編輯人　竹内貞三　發行兼印刷人　山澤俊夫
發行所　東京麹町區飯田町　愛國婦人發行所　●電話番町千七百四十五番　●同五百二十番
印刷所　東京市小石川區久堅町　博文館印刷所　●振替貯金口座東京壹壹三八一番

附録 愛國婦人會會報

本部記事

●職員囑託

大阪支部長（九月九日） 犬塚靜子
同 顧問（同） 犬塚勝太郎
三重支部長（同） 久保田不二子
同 顧問（同） 久保田政周
和歌山支部長（同） 川村文子
同 顧問（同） 川村武治

●職員退職

大阪支部長（九月九日） 高崎榮子
同 顧問（同） 高崎親章
三重支部長（同） 有田滿壽子
同 顧問（同） 有田義資
和歌山支部長（同） 川上縫子
同 顧問（同） 川上親晴

●有功章贈與

青森支部西津輕郡幹事部長 簑輪田なか子
同 顧問 簑輪田禮作
同 委員 秋田憲一郎
同 北津輕郡幹事部贊事 竹浪りゑ子
功績に依り三等有功章贈與（九月六日）
臺灣支部臺北出張所事務囑託 生野猪六
同 石川文次郎
同 宮原彌一
功績に依り三等有功章贈與（七月二十七日）

●謝狀贈與

朝鮮本部評議員 中村いせ子
功勞に依り特別謝狀贈與（七月二十五日）
扇子一本婦女鑑一冊 青森支部幹事 工藤みよ子
同 齋藤とみ子
同 評議員 永田吟子
同 道岡由井子
同 副長 荻ゑい子
同 幹事 望月なか子
同 堤つる子
同 奥野まさ子
同 高谷たけ子
同 贊事 北谷きよ子
扇子一本 幹事 三上ゆき子
同 上野たま子
同 小林蝶子
同 岩波はな子
同 山内せい子
同 贊事 橋本はる子
功勞に依り特別謝狀並に頭書の通り贈與
青森支部評議員 淡谷とよ子
同 今井すみ子
同 兒井貞子
同 幹事 松森さだ子
同 長谷川きぬ子
同 鎌田なみ子
同 菅沼すみ子
同 梅原かね子
同 木村みさ子
同 佐藤とよ子
同 堀谷いそ子
同 小島やさ子
同 贊事 淡谷まさ子
功勞に依り第一種謝狀贈與（以上九月六日）
木盃一組 臺灣支部臺北廳士林支廳長 大村廉吉
同 金包里同 室屋萬兵衛
同 鈴木長一郎
功勞に依り特別謝狀並頭書の通り贈與
木杯一組 朝鮮本部光州支部 關口牛
金三十圓寄附に依り特別謝狀並に頭書の通り贈與
扇子一本 朝鮮本部新義州委員部 山田きよ子
同 吉川さよ子
同 岡村ゑつ子
同 江頭きみ子
同 道野りん子
同 松井ひさ子
功勞に依り特別謝狀並に頭書の通り贈與
朝鮮本部新義州委員部 今川ます子
同 村尾たか子
同 増田きぬ子
同 増川りは子
同 横井まさ子
同 溝部はる子
同 田中まさ子
同 内田なか子
同 小野山こと子
同 大川なか子
同 中野かつ子
功勞に依り第一種謝狀贈與（以上九月七日）

●教養所記事

▲第三期特修生 教養生中來年度陸軍中央幼年學校入學試驗に應ずべき適齡の者は合計三十七名あり之を第三期特修生と名け本月より初めて受驗準備に取懸れり其の人名左の如し

山川敏雄（北海道支部出身） 島田一儀（同上）
小川右一（京都同） 井上長平（神奈川同）
山田貞一郎（新潟同） 鹽原庫三（群馬同）
國友末雄（茨城同） 上吉原利平（栃木同）
太田茂（奈良同） 伊藤藤三郎（三重同）
宮田豐造（滋賀同） 畑谷太兵衛（宮城同）
大和田卯之吉（福島同） 土屋吉之助（同上）
鈴木清直（岩手同） 吉原秀雄（山形同）
金谷磯治（石川同） 北野繁次郎（富山同）
船越繁藏（鳥取同） 酒井福松（廣島同）
佐藤義一（廣島同） 山田榮一（香川同）
籔田楠太郎（香川同） 金丸重雄（福岡同）
金子佐六（佐賀同） 野村芳雄（熊本同）
久保滿雄（熊本同）

●彙報

▲理事會 去る九月二十日午後一時より本部樓上に於て理事會開會、阿部會長、濱尾副會長、三輪田、有島、棚橋、關、古市、山脇、丹羽の各理事出席會務上に付き種々協議ありたり。

▲評議員會 九月二十七日午後一時より評議員會の開催ありたり。（詳細次號）

地方記事

東京支部

▲臨時救護

一金拾圓 砲兵一等卒 鳴村太郎吉
淺草區橋場町百三十四番地 遺族父 鳴村富次郎

右は昨年出水の際床上五尺以上家財浸水し其後父太郎吉不幸疾病に罹りて臥床し昨今尙眼病の爲めに何等の業務も執る能はず加之母いせも亦病氣にて一家糊口に差支ふる現況なり。

一金拾圓 步兵一等卒 堀兼次郎
小石川區大塚仲町十三號地三六 遺族寡婦 堀シマ

右は子供三人あり寡婦主働者なりしに去る三月以來腦病にて何等の業を爲す能はず糊口にも差支ふる現況なり。

一金拾圓 步兵上等兵 中島亥三郎
本所區相生町四丁目十七番地 遺族孤兒 中島金藏

右は兄弟三人にして父は戰死し母は生家へ復籍伯父中島吉藏方にて養育され居たるが伯父も亦本年三月死去したり、然るに同人も平素生活困難なるに加へて子供四人迄もあり死後一家を維持する能はず一家離散するの境涯にして戰死者亥三郎遺兒三名は伯母小村コトなる者引取りたるも同人も夫とては無く婦人一人にて髮結を職業とし居り生活困難を極め居れり依て頭書の臨時救護金を贈與したり。

大阪支部

▲內務大臣選賞 大阪支部に對し去る二月十一日內務大臣より左の如く選賞されたり。

愛國婦人會大阪支部

慈惠救濟ノ事業ニ關シテ從來盡力スル所少ナカラズ今後尙一層ノ勉勵ヲ以テ其効果ヲ收メムコトヲ望ム依テ茲ニ別紙目錄ノ通リ下附ス

明治四十四年二月十一日

內務大臣正三位勳一等法學博士 平田東助

目錄

一、額面 壹個
光明皇后施藥救療之圖

尙大阪支部に對し昨四十三年八月內務省より教育勅語の下附あり、今復前記の選賞にあづかりたるなり。

秋田支部

●明治四十三年度事務成績（承前）

一、山本郡幹事部に於ては本年五月十五日第二回總會を、河邊郡幹事部は同年五月二十三日第一回總會を、雄勝郡三關村委員區及同郡三輪村委員區は同じく第一回を、同郡西馬音內町委員區は同じく第二回を、由利郡玉米村委員區及下郷村委員區合併第一回總會を、北秋田郡扇田町委員區は同じく第六回を各開催し遺族廢兵を招待して夫々金品を贈與し本會の主旨目的たる慰籍に努めたり。

▲有功章其他授與 當支部職員及會員等にして本年度功勞顯着若しくは本會の主旨を贊成し金員寄附の故を以て有功章を授與せられたるもの左の如し

功勞に依るもの、二等有功章一人（三等より進級）三等有功章三人、

寄附に依るもの、二等有功章一人、三等有功章二人、

又本會の爲め熱心能く會務に盡瘁し其功勞尠からざるを以て當支部より行賞せられたるもの左の如し。

謝狀及銀杯 雄勝郡三關村委員區
同 河邊郡四ツ小屋村委員區
謝狀及木杯 同郡豐岩村委員區
同 同郡仁井田村委員區
謝狀及服紗 谷田部胤道外三十六人

又總會開催の際支部獎勵規程に依り補助金を交付したるもの左の如し。

金十圓九十錢 北秋田郡扇田町委員區
金八圓六十錢 雄勝郡三輪村委員區

▲支部出納 四十三年度に於ける當支部出納は左の如し。

一、基本金 四十三年中の收入寄附金四百一圓之に前年度より越高六千百五十七圓四十七錢九厘及本年度會費歩合千三百七十一圓二十七錢六厘を加へ現在高七千九百二十九圓七十五錢五厘は之を積立たり。

一、別途積立金 總會準備として四十二年及四十三年の兩年に於て金二千圓を積立てたり。

一、救護金 當支部救護費は四十三年度繰越金三千九百五十三圓五十錢と本年度の會費歩合二千七百四十二圓五十五錢及本部配當金千四百四十八圓を合せ四十三年度支部救護金八千百四十四圓五錢となりしを以て前項所掲の如く定期救護金に二千五百七十四圓臨時救護並に廢兵院慰問に二百八十六圓授產事業に五百七十八圓四十錢兒童學用品代に百二十七圓四十六錢を支出したりと雖も尙金四千五百七十八圓十九錢の殘餘ありて翌年度に繰越せり。

又本年度に於て水害罹災者七十一名に對し本部より慰問として金二百十三圓の配當を受けたるを以て支部は更に前掲臨時救護金より百五十八圓を支出し合計金三百七十一圓を支出したり。

▲經費 明治四十三年度支部經費の收入は前年度繰越金及會費歩合と預金利子雜收入等にて金五千八百二十六圓二十二錢五厘あり又支出に於ては幹事部以下經費支部事務費中旅費其他會旨普及獎勵規程の行賞費及別途積立金（支部總會費準備費）等にして諸給與及旅費は最も重なる

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

位置を占め他は專ら節儉を加へしも事務費を多く支出したるを以て差引翌年度に繰越したるは僅に金四十八圓四十五錢九厘に過ぎず蓋し本年は四十四年に於て第二回總會開催の見込を以て臨時雇員を增置し各方面に事務員を派遣して會務擴張と醵金の整理を圖らしめたる結果なり。

富山支部

●明治四十三年度事務成績●

▲會員　本年度末現在特別會員一千百三十一名、通常會員一萬四千七百十九名合計一萬五千八百五十名にして之を昨年度末に比すれば五十七名の增加となる、而して特に本年中の增募に係る會員數は特別二十二名通常三百十五名合計三百三十七名なりとす。

▲年醵金　本年度會員年醵金總額一萬一千三百九圓五十錢にして各幹事部共概して整理上好結果を得、昨年に比し一割四分七厘の增收ありたり。

▲救護　本年度本部配當救護金貳千參百六拾七圓支部救護金千八百參拾參圓六拾參錢計金四千貳百圓六拾參錢中金貳千參百六拾七圓を定期救護金（內譯拾貳圓三名拾壹圓一名拾圓十二名九圓一名八圓十七名七圓二十五名六圓六十九名五圓五十錢十二名五圓百四名四圓七十九名三圓百七十名貳圓二十六名壹圓二名）金百拾壹圓を臨時救護金として支出し又金貳百五拾圓を慰籍費金參百四拾壹圓六拾八錢を富山授產場費補助として支出し殘金千百參拾圓九拾五錢を來年度事業に繰越せり

▲年中行事　一月十日幹事部長並同顧問中各一名の解囑託あり、並に評議員中一名の解囑託ありたり。

二月七日　功績に依り上新川郡幹事部顧問松山顧武外十三名に對し有功章贈與ありたり。

二月二十五日　射水郡海老江村分區に總會並戰死軍人死亡會員追悼法會を營む。

四月二日　步兵第六十九聯隊より朝鮮へ派遣の新兵出發に付富山市內職員は見送たり。

四月十一日　軍人遺族並廢兵慰籍の目的を以て購入の活動寫眞器到着に付富山市內職員へ披露せり。

四月十三日　中新川郡大森村分區に總會並表彰銀盃杯披露式を開く。

四月十五日　評議員礒部貞子解囑。

四月二十三日　評議員匹田貞子解囑。

四月廿四日　射水郡伏木町分區總會。

四月廿九日　朝鮮へ派遣中の步兵第六十九聯隊兵卒皈營に付富山市內職員歡迎

五月九日　本部第九回總會開會

六月十六日　元宇佐美支部長轉任に付き富山市內職員の送別茶話會を赤十字社支部會議室に開けり。

六月廿二日　下新川郡三日市町分區に總會を開く。

六月二十三日　支部長宇佐美芳子、顧問宇佐美勝夫解囑、濱田雪子新に支部長に、濱田恒之助同顧問に囑託さる。

六月二十五日　下新川郡南保村分區に總會を開けり。

六月二十七日　下新川郡片貝谷村分區に總會を開けり。

七月十一日　新任濱田支部長懇親の爲め富山市職員及名望家夫人を赤十字社富山支部會議室に招き茶菓の饗應せり

九月一日　臺灣討伐隊へ慰問袋寄贈の爲め金員を本部に依託せり。

九月二十一日　定期救護金を各幹事部へ配當せり。

十月一日　支部收集規程制定せられ會費の徵集は收入委員に於て處理することゝなれり。收入委員囑託書を發す。（つゞく）

福島支部

●明治四十三年度事務成績●

▲會員の增減　本年中入會者四百八十名轉入者八十二名死者百四十六名退會者百四十三名轉出者百四十六名にして年末會員總數一萬四千四十名之を前年末會員總數一萬三千九百十三名に比すれば百二十七名の增加なり。

▲職員の異動　一囑託、支部長一名、支部顧問一名、支部副長一名、相談役二名、評議員五名、幹事部長九名、幹事部顧問九名、幹事四十九名、委員百三十六名、支部事務員一名。

二解囑、支部長一名、支部顧問一名、支部副長一名、相談役一名、幹事部長九名、幹事部顧問九名、幹事二十名、委員二十名、支部事務員一名。

▲定期救護　本部配當救護金千四百五十四圓に支部救護金九百二十七圓を加へ遺族並廢兵四百十八名に對し最高額金八圓最低額金五圓の割合を以て贈金せり。

▲臨時救護　本年八月中伊達郡外四郡の水害罹災遺族並廢兵四十六名へ本部救護金百三十八圓に支部救護金五十八圓を加へ最高額金五圓最低額金三圓を贈與せり

▲慰問袋寄贈　臺灣討蕃隊慰籍の爲め慰問袋二百五十個（價格六十二圓五十錢）又駐鮮軍隊慰籍の爲め慰問袋六千三百三十一個（價格九百七十四圓七十錢）を會員其他有志者より募集し寄贈せり。

▲遺族並癈兵慰籍　三月二十三日二十四日九月二十三日二十四日の二回福島市信夫山招魂社祭典執行に際し休憩所を設け參拜の遺族並廢兵八十六人に茶菓を饗し記念として風呂敷を贈與せり、但し支部職員擧て出張接待せり。

支部評議員及參與並直轄幹事部幹事には九月中各分擔區域を定め福島市內の遺族並廢兵二十六名を慰問し記念品を贈與し其實況を視察せり。

▲軍隊歡迎　四月八日より同十三日迄六日間第二師團朝鮮派遣隊福島驛通過に付支部長始め職員二十六名は日々停車場に歡迎せり。

▲幹事部總會　四月九日河沼郡幹事部第一回會員總會を開催し出席會員五百餘名又五月二十九日若松市幹事部第二回會員總會開催出席會員三百餘名何れも盛況を呈せり。

▲支部職員會　四月五日、五月二十日、六月十日、九月十九日の四回支部職員會を開き必要なる事項を協議せり。

▲新年拜賀式　一月八日支部及直轄幹事部職員には總裁殿下御眞影拜賀式を擧行し了て篤志看護婦人會職員と連合新年互禮會を開催せしに出席者五十名種々の餘興等ありて盛會なりき。

▲有功章其他贈與　一等有功章二名、二等有功章四名、三等有功章二十五名、特別謝狀二十一名、謝狀十五名、支部より贈與、縮緬袱紗二十枚、蒔繪硯箱十六個、謝狀五、

▲會費收集　本年度收入會費は金九千八圓四十九錢五厘にして前年度收集高に比し金八百七十六圓十四錢增加の成績を得たり。

▲經濟の狀況　本年度決算の結果支部經濟現況左の如し。

基本金五千六百二圓四十八錢
救護金四千八百四十五圓九錢
經費殘金二百三十四圓八十錢五厘
計金一萬六百八十二圓三十七錢五厘

▲文書發送及收受數　發送千百十九件收受千四百五十八件

熊本支部

●明治四十三年度事務成績●

▲會員　本年中入會者特別十七人通常百四十三人、他支部より轉入者特別三十九人、通常八十五人合計二百八十四人、又他支部へ轉出者特別五十七人通常百二十八人死亡者特別十五人通常百十五人退會者特別十四人通常二百七十三人合計六百二人にして本年末現在會員數は特別二千八百七十一人通常一萬八千九百七十八人計二萬千八百四十九人にして之を前年末現在數に比し三百十八人を減ず。

▲會費　本年中會費醵集高は一萬四百三十一圓三十錢にして前年に比し二千五百七十八圓五十五錢を減少せしは頗る遺憾なりとす。

▲支部基本金　本年中の收入額公債轉換の結果生じたる差額三百九十六圓八十錢會費步合千四十三圓十三錢計千四百三十九圓九十三錢にして之に前年よりの繰越高七千二百七十二圓三十九錢七厘を加へ現在金八千七百十二圓三十二錢七厘を翌年度へ繰越したり。

▲救護金及救護　本年中の收入額は會費步合二千六百圓本部より配當高千九百圓之に前年よりの越高五千九百八十九圓七十二錢を加へ合計一萬四百八十九圓七十二錢の內金六千七百九十圓を定期救護金として被救護者に配當せり、其被救護者總數七百八十二人にして內十四圓を贈與したるもの百八十八人七圓を贈與したるもの五百九十四人なり。

▲支部經費　本年度支部經費は四十二年度より越高五千八十二圓五十九錢三厘會費步合三千九百二圓九十五錢五厘債券及預金利子六百六十圓九十五錢台計九千六百四十六圓四十九錢八厘を收入し其內四千六十一圓六十四錢七厘を支出し差引殘金五千五百八十四圓八十五錢一厘を翌年度に繰越したり。

▲慰問袋募集　四十三年三月當支部主催となり九州沖繩（鹿兒島を除く）七支部と協議し駐鮮第六師團及臨時派遣步兵第二聯隊第三大隊へ慰問袋寄贈の目的を以て夫々募集に着手せしに何れも豫想以上の好結果を奏し總數一萬八千五十四個の多數を募集し之を三回に區別して駐鮮軍隊に發送したり。今左に各支部に於ける寄贈數を示せば左の如し。

福岡支部　三、四三三
長崎支部　一、八九五個
佐賀支部　八二七
大分支部　九五六
宮崎支部　七九〇
熊本支部　九、七一九
沖繩支部　四四〇（つゞく）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN